

第二十二回 貴族院議事速記録第十八號

明治三十八年二月二十七日(月曜日)

午前十時二十五分開議

議事日程 第十八號 明治三十八年二月二十七日

午前十時開議

第一 登錄稅法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第三 在外指定學校職員退隱料及遺族扶助料法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第四 外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第五 國稅徵收法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第六 行政執行法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第七 登錄稅法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第八 畜牛結核病豫防法中改正法律案(衆議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第九 所得稅免除ニ關スル法律案(衆議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第十 明治三十三年度決算ニ關スル決議案(三件) 會議(前會ノ續)

第十一 明治三十三年度決算ニ關スル決議案(一件)(子爵堀田正壽君提出) 會議

第十二 水利組合條例改正ノ請願 會議

第十三 青森港ヲ特別輸出港ニ指定スルノ請願 會議

第十四 旱害地租特別免除ノ請願 會議

第十五 北海道漁業用鹽特別價格賣渡ノ請願 會議

第十六 日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ請願 會議

第十七 狩獵法中改正ノ請願 會議

- 第十八 沖繩縣旱害地租特別免除ノ請願 會議
- 第十九 法典修正ノ請願 會議
- 第二十 埼玉縣下管轄替ノ請願 會議
- 第二十一 渡良瀬川沿岸特別地價修正ノ請願 會議
- 第二十二 琵琶湖ヲ北海ヘ開鑿ノ請願 會議
- 第二十三 日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ請願 會議
- 第二十四 栃木縣下都賀郡谷中村強制買收禁止ノ請願 會議
- 第二十五 千島諸島拓殖ノ請願 會議
- 第二十六 渡良瀬川沿岸山林原野等特別地價修正ノ請願 會議
- 第二十七 足尾銅山鑛毒ノ請願 會議
- 第二十八 利根川修築ノ請願 會議

○議長(公爵德川家達君) 今日ノ諸般ノ報告ハ省略イタシマス

(左ノ報告書ハ朗讀ヲ經ザルモ參照ノタメニ玆ニ載録ス以下之ニ倣フ)

一去ル二十五日可決シタル左ノ政府提出案ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ裁可ヲ奏請シ同時ニ可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

市町村立小學校教育費國庫補助法及教育基金令ニ依ル沖繩縣ノ配賦金及配當金ノ仕拂殘額ヲ翌年度ニ繰越使用ニ關スル法律案

明治二十九年法律第六十三號ノ有効期間ニ關スル法律案

居留民團法案

一同日承諾スルコトヲ議決シタル左ノ政府提出案ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ之ヲ奏上シ同時ニ承諾スルコトヲ議決セル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

明治三十五年度豫備金支出ノ件

明治三十五年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

明治三十五年度特別會計豫備金支出ノ件

明治三十五年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過支出ノ件

明治三十五年度清國事件第二豫備金支出ノ件

明治三十六年度豫備金支出ノ件

明治三十六年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

明治三十六年度特別會計豫備金支出ノ件

明治三十六年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件

明治三十六年度特別豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治三十六年度清國事件第二豫備金支出ノ件

一同日修正議決シタル左ノ政府提出案ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ裁可
ヲ奏請セリ

貴族院令中改正案

一同日可決シタル左ノ政府提出案(衆議院同付)ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ
裁可ヲ奏請シ同時ニ衆議院ノ修正ヲ可決シタル旨ヲ同院ニ通知セリ

擔保附社債信託法案

一同日可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ裁可ヲ
奏請シ同時ニ可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

傳染病豫防法中改正法律案

一同日左ノ衆議院提出案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決セル旨ヲ衆
議院ニ通知セリ

家祿賞典祿處分法中改正法律案

會計法中改正法律案

災害地租免除ニ關スル法律案

一同日採擇スルコトヲ議決シタル左ノ請願書ハ意見書ト共ニ即日之ヲ政府
ニ送付セリ

裁判所存置並裁判管轄變更ノ請願

足尾銅山鑛毒地方特別地價修正ノ請願

韓國ニ於ケル人命及財産ノ損害賠償ヲ求ムルノ請願

山林稅ニ關スル請願

製茶販路擴張費國庫補助繼續ノ請願

青森市水道敷設費國庫補助ノ請願

鹽取扱所設置ノ請願

特別地價修正ノ請願

市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正ノ請願

栃木縣下都賀郡谷中村強制買收禁止ノ請願

矢作川改修ノ請願

日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ請願

小學校教科用圖書翻刻發行規則改正ノ請願

一同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ本院ノ議
決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

臺灣ニ於テ發行スル銀行券ノ偽造變造等ニ關スル法律案
北海道拓殖銀行法中改正法律案

鐵道抵當法案

日本興業銀行法中改正法律案

外國ニ於ケル銀行事業ニ關スル法律案

戶主ニ非サル者爵ヲ授ケラレタル場合ニ關スル法律案

醫師免許規則中改正法律案

又同日衆議院ヨリ本院ノ同付ニ係ル左ノ衆議院提出案ハ同院ニ於テ本院
ノ修正ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

外國ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券證券偽造變造及模造ニ關スル法律案

又同日衆議院ヨリ左ノ本院提出案ヲ否決セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

戰時補助船舶獎勵ニ關スル法律案

一同日特別委員會ニ於テ當選シタル委員長及副委員長ノ氏名左ノ如シ

登錄稅法中改正法律案特別委員會

委員長 子爵梅小路 定行君

副委員長 古市 公威君

衆議院議員選舉法中改正法律案外一件特別委員會

委員長 伯爵廣澤 金次郎君

副委員長 男爵小澤 武雄君

裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案外一件特別委員會

委員長 伯爵清棲 家教君

副委員長 森山 茂君

在外指定學校職員退隱料及遺族扶助料法案特別委員會

委員長 伯爵宗 重 望君

副委員長 辻 新次君

一同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

請願委員會特別報告第四號

登錄稅法中改正法律案修正報告書

畜牛結核病豫防法中改正法律案否決報告書

在外指定學校職員退隱料及遺族扶助料法案可決報告書

一同日議員子爵堀田正養君ヨリ四名ノ贊成ヲ以テ明治三十三年度決算ニ關
スル決議案ヲ提出セリ

一昨二十六日特別委員會ニ於テ當選シタル委員長及副委員長ノ氏名左ノ如

シ

外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法案特別委員會

委員長 子爵大久保 忠順君 副委員長 淺田 德則君

國稅徵收法中改正法律案特別委員會

委員長 子爵唐 橋 在正君 副委員長 富田 鐵之助君

所得稅免除ニ關スル法律案特別委員會

委員長 子爵山口 弘達君 副委員長 男爵梶 取 素彦君

刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案特別委員會

委員長 名村 泰藏君 副委員長 子爵入江 爲守君

一同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法案可決報告書

國稅徵收法中改正法律案可決報告書

所得稅免除ニ關スル法律案可決報告書

一 今二十七日特別委員會ニ於テ當選シタル委員長及副委員長ノ氏名左ノ如シ

東京市區改正土地建物處分規則中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵廣澤 金次郎君 副委員長 子爵松平 康民君

一同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

東京市區改正土地建物處分規則中改正法律案可決報告書

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ議事日程ニ移リマス、議事日程第一、

登錄稅法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、曾禰大藏大臣

登錄稅法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治三十八年二月二十五日

衆議院議長松田正久

貴族院議長公爵德川家達殿

登錄稅法中改正法律案

登錄稅法中左ノ通改正ス

第三條ノ二 鐵道抵當原簿ニ登錄ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ

納ムヘシ

一 抵當權ノ取得

債權金額 千分ノ一

二 強制競賣、強制管理ノ申立 債權金額 千分ノ一

三 登錄ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二圓

第三條ノ三 工場財團登記簿ニ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅

ヲ納ムヘシ

一 抵當權ノ取得 債權金額 千分ノ一

二 強制競賣、強制管理ノ申立 債權金額 千分ノ一

三 假差押、假處分 債權金額 千分ノ一

四 登記ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二圓

第三條ノ四 鑛業財團登記簿ニ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅

ヲ納ムヘシ

一 抵當權ノ取得 債權金額 千分ノ一

二 強制競賣、強制管理ノ申立 債權金額 千分ノ一

三 假差押、假處分 債權金額 千分ノ一

四 登記ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二圓

第十二條ノ二 實用新案ニ關シ登錄ヲ受クル者ハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ

納ムヘシ

一 讓渡又ハ共有 每一件 金五圓

二 實施ノ許諾又ハ買入 每一件 金二圓

〔國務大臣男爵曾禰荒助君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵曾禰荒助君) 本案ハ既ニ御承知ノ通り鐵道抵當法案ノ矢張

リ關係物デゴザイマス、今日ノ會期ノ切迫シタ時デゴザイマスルデ政府ハ議

院法第二十八條但書ニ依リマシテ委員ヲ省略ニナッテ速ニ御決了ナラムコト

ヲ願ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 唯今大藏大臣ヨリ議院法第二十八條但書ニ依リマ

シテ委員ノ審査ヲ經ズシテ議決シテ戴キタイト云フコトデアリマス、御異議

ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ガ無ケレバ請求通りニ致シマス

○子爵曾我祐準君 直チニ第一ノ方ノ議事ニ掛リマスルナラバ一應政府ヨリ

此説明ヲシテ貫ヒタウゴザイマス

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 本案ハ唯今大藏大臣ヨリ述ベラレマシタ如ク他ノ法律ノ制定ノ結果デ改正イタシマスノデゴザイマシテ、先ヅ第一ニ鐵道抵當法案ト云フモノガ出來マシタニ就テ、鐵道抵當原簿ニ此抵當權ノ取得其他ノコトヲ登録シマス場合ニ於テハ相當ノ登録稅ヲ徵スル方ガ宜シイ、斯ウ云フノ第三條ノ二ガ規定ニナツテ居リマス、ソレカラ其次ニハ工場抵當法ト云フモノガ制定ニナリマシタニ付テ工場財團登記簿ト云フモノノ登記ヲ受ケマストキハ矢張り鐵道抵當法ト同ジコトニ登録稅ヲ徵收スル方ガ相當デアル、斯ウ云フノ規定ヲ設ケテゴザイマス、ソレカラ鑛業抵當法ト云フモノガ制定ニナリマシタニ就テハ、鑛業財團登記簿ト云フモノノ登記ヲ受クルモノガゴザイマス、其場合ニ於テモ同様ニ登録稅ヲ徵收スルガ相當デアル、ソレカラ實用新案法、是ハ既ニ法律トナツテ發布ニナツテ仕舞ヒマシタノデ、之ニ就テハ初ニ此實用新案ノ權利ヲ得マストキニハ是ハ免許料ヲ取ルノデゴザイマス、登録稅ハ唯其權利ヲ讓リマストキニハ是ハ共有權ヲ得ルトカ若クハ質入等ヲ致シマストキニ登録稅ヲ取ル、是ハ特許法ニ依リマスモノモ或ハ商標法ニ依リマスモノモ同様ニナツテ居リマシテ、初メ權利ヲ得マストキハ免許法ニナツテ居ッテ、サウシテ讓渡ヲ致シタルトキハ登録稅ヲ取ルト云フコトニ他ノ法律ガ出來テ居リマスカラ、矢張り其例ニ依リマシテ讓渡、共有等ニ就テノミ登録稅ヲ取ル、斯様ニ致スノデゴザイマス、詰リ是マデ他ノ法律ニ何クニ登録スルコトヲ要スルトカ或ハ登記スルコトヲ要スルト云フ法律ガ出マスト、登録法若ハ登記法中ニ屢ニ改正ヲ加ヘルト同ジコトデ、此度鐵道抵當、鑛業抵當、工場抵當、實用新案等ノ出來マシタニ付イテ、其登録稅ヲ規定スル法律デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 政府ニ伺ヒタウゴザイマスガ、此第三條ノ二ノ第三號ニ「登録ノ更正、變更又ハ抹消」ト云フコトガアリマスガ、是ハ鐵道抵當ノ場合デアリマシテ、例ヘバ車輛一輛増シマスガ若ハ車輛一輛減ズルト云フヤウナコトガアッタナラバ、即チソレガ登録ノ更正トカ變更トカ或ハ抹消トカ云フコトニ當リマセウガ、車一臺デモ二圓ヅ、ノ登録稅ガ要ルト云フ意味ニナリマスガ、チヨット御尋イタシマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今御尋ニナリマシタコトハ、財團ノ目錄、鐵道財團ノ目錄ヲ更正スルト云フコトニナラウト思ヒマスノデ、ソレヲ抵當原簿ニ登録シマスル場合ナラバ、ソレハ登録稅ヲ取リマスケレドモ、唯目錄ノ

更正ダケデ原簿ニ登録ナシマセヌトキニハ登録稅ハ取リマセヌノデゴザイマス

○谷森眞男君 一ツ質問ヲ致シタウゴザイマス、此第十二條ノ二ニ「實用新案ニ關シ登録ヲ受クル者ハ」云々ト云フコトガアリマシテ、其「一號ニ」讓渡又ハ共有」ト云フモノハ「每一件金五圓」トアリマス、然ルニ此現行法ノ第十二條ニ於キマシテ、意匠ニ關スル登録ノ讓渡又ハ共有ト云フモノハ「物品一類毎ニ金二圓」トアリマスガ、此二圓ト五圓ノ權衡ガ少シカシイヤウデアリマスガ、ドウ云フ譯デアリマスガ、是ハ現行法ノ十一條ニ依リマスレバ特許ニ關シタモノハ「每一件金十圓」トアリマスノデ、其半分ニナリマシタヤウデアリマスガ、然ルニ意匠ノ方ガ二圓トアリマス、シテ見ルト實用新案ノ金五圓ト云フモノトハ少シ權衡ガ惡ルイカドモ思ヒマスガ、ドウ云フ譯デゴザイマスガ、チヨット御尋ヲ致シマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 十二條ニ規定シテゴザイマスノハ「物品一類毎ニ金二圓」トゴザイマス、ソレ故ニ品物ガ一ツヅ、デ二圓ヅ、取ラレマス、本件ハ物品一ツデゴザイマセヌ「每一件」トアリマスカラ、一廉毎ニ金五圓ト云フコトニナリマシテ、却ッテ稅率ハ安クシテアル積リデゴザイマス、即チ本當ノ意匠ニ就テハ物品一類毎ニ二圓、實用新案ト云フモノニ就テハ一件毎ニ五圓、斯ウ云フヤウニ括メテ致スコトニ出來ルヤウニシテ、即チ稅率ハ廉クシテアルト云フコトニナツテ居リマス

○議長(公爵德川家達君) 他ニ御發言ガゴザイマセネバ採決ヲ致シマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○子爵堤功長君 直チニ二讀會ヲ開カレムコトナ……

○伯爵正親町實正君 贊成

〔其他「贊成」ト呼ブ者多シ〕

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開クト云フ堤子爵ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ直チニ二讀會ヲ開キマス、全部ノ問題ニ供

シマス、朗讀ハ省略ナ致シマス……原案御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者多シ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ此ニ於テ第二讀會ハ終リマシタ

○子爵堤功長君 直チニ三讀會ヲ開カレムコトナ……

○伯爵大原重朝君 賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者多シ〕

○議長(公爵德川家達君) 直ニ第三讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者多シ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ガ無ケレバ直チニ第三讀會ヲ開キマス……

原案御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者多シ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ全部可決

○議長(公爵德川家達君) 議事日程ノ第三ニ移リマス、在外指定學校職員退

隱料及遺族扶助料法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長

報告、特別委員長宗伯爵

在外指定學校職員退隱料及遺族扶助料法案

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十五日

右特別委員長

伯爵宗 重 望

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵宗重望君演壇ニ登ル〕

○伯爵宗重望君 御報告ヲ致シマス、一昨二十五日本會議ノ散會ノ後ニ委員

會ヲ開キマシテ、審査ヲ致シマシタ所、此法案ハ外國居留人ノ教育ニ關シマ

スル法案デゴザイマシテ、朝鮮ニハ今最モ必要ト存ジマス、ソレデ衆議院ノ

修正通り可決ヲ致シマシタ、ソレデ御質問ハ例ニ依リマシテ政府委員ニドウ

ゾ御願ヒ致シマス、且ツ簡單デゴザイマスカラ讀會省略ヲ希望イタシマス

○伯爵正親町實正君 讀會省略ニ賛成

○伯爵大原重朝君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○子爵山口弘達君 賛成

○子爵大久保忠順君 賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者多シ〕

○議長(公爵德川家達君) 讀會省略ノ動議ニ定規ノ賛成者ガ澤山アルト認メ

マス、讀會省略ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、原案御異存ナイト見デ

宜ウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ全部原案可決

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第四ニ移リマス、外國裁判所ノ囑託ニ因

ル共助法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告、特別

委員長大久保子爵

外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法案

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十六日

右特別委員長

子爵大久保忠順

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵大久保忠順君演壇ニ登ル〕

○子爵大久保忠順君 委員會ノ結果並經過ヲ御報道イタシマス、此法案ノ特

別委員會ハ昨二十六日ニ開會イタマシテ、正副委員長ノ選舉ヲ致シマシテ、

其後直チニ引續イテ、會議ヲ開キマシテ、政府委員ヨリ詳細ナル説明ヲ承リ

マシテ、又委員會中ヨリモ種々質問ガゴザイマシテ鄭重審議ヲ盡シマシタル後

本案ハ我が帝國ノ裁判所ト、ソレカラ一ノ外國裁判所トノ間ニ於キマシテ相

互條件ノ下ニ司法上ノ協議ヲ爲シ得ラル、ト云フコトヲ規定シマシタル法律

案デゴザイマスカラ、交通頻繁ノ今日國際上最モ必要ナル法律案ト委員會ハ

認メマシテ直チニ可決イタシマシタ、此段御報告イタシマス、右ノ次第デゴ

ザイマスカラ、ドウカ満場ノ諸君ニ於カレマシテモ、別段御異議ガゴザイマ

モナラバ、ドウカ讀會ノ順序ヲ省略シテ直チニ可決アラムコトヲ希望イタ
シマス、尙ホ質問等ガゴザイマスレバ私カラ申上ゲマスルヨリ政府委員ニ御
質問ニナル方ガ明瞭ト存ジマスカラ、ドウカ左様ニ相願ヒマス

○子爵山口弘達君 讀會省略賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○渡邊福三郎君 賛成

○子爵堤功長君 賛成

○中島永元君 賛成

○子爵山本實庸君 賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 讀會省略ノ動議ニハ定規ノ賛成者ガアツタト認メ
マス、讀會省略ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、原案御異存ハゴザイマ
セヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバ原案全部可決

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第五ニ移リマス、國稅徵收法中改正法律
案、第一讀會ノ續、特別委員長報告、特別委員長唐橋子爵

國稅徵收法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十六日

右特別委員長

子爵唐橋 在正

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵唐橋在正君演壇ニ登ル〕

○子爵唐橋在正君 御報告ヲ致シマス、此本案委員會ハ昨日午前ニ於キマシ
テ開キマシテゴザイマス、政府委員モ出席ニナリ、委員ノ中ニモ段々質問ガ
ゴザイマシタ、此案ハ現行法ノ不備ナル所ヲ補ウタ改正案デアリマシテ、其
一ニテ摘ンデ申上ゲマスルト、彼ノ我國ニ於テ所得稅ヲ納メテ居ル外國人ガ

自分ノ本國ヘ歸ッタ場合デス、其時ハ其手續ハドウスルト云フ方法等モ無イ
ノデアアル、ソレチ今度マア加ヘラレタノガ一條ト其他財産差押ノ場合デゴザ
イマスルガ、債權、所有權ト云フモノハ現行法ガアリマシテ、其差押ハ十分
ニ出來ルヤウニナッテ居リマスガ、財産權ノ差押ニ至リマシテハ、無イノデア
リマス、ソレチ今度加ヘラレマシテ此改正案ガ出來タノデアリマス、極簡單
ナル案ナリ且改正ハ極急要ナコトト感ジマシタ故ニ、委員會ハ全會一致デ可
決イタシマシテゴザイマス、ドウカ諸君ニ於テモ御賛成ヲ願ヒタウゴザイマ
ス、右ノ通りノ案デゴザイマスルカラシテ、ドウカ讀會ヲ省略サレマシテ議
決サレムコトヲ希望イタシマス

○子爵青木信光君 賛成

○伯爵大原重朝君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○子爵山口弘達君 賛成

○子爵大久保忠順君 賛成

○子爵大田原一清君 賛成

○下村辰右衛門君 賛成

○渡邊福三郎君 賛成

〔此他「賛成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 讀會省略ノ動議ニハ定規ノ賛成者ガアツタト認メ
マス、讀會省略ニ賛成ノ諸君ノ御起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、原案御異存アリマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバ全部可決

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第六ニ移リマス、行政執行法中改正法律
案、第一讀會ノ續、特別委員長報告、特別委員長松平侯爵

行政執行法中改正法律案

右否決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十三日

右特別委員副委員長

男爵松平 正直

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔侯爵松平康莊君演壇ニ登ル〕

○侯爵松平康莊君 此案ノ委員會ノ經過並結果ヲ御報道ニ及ビマス、此委員會ハ委員ニ付託ナリマシテヨリ、去ル二十日委員會ヲ開キマシテ、是ハ唯質問ノミデ終ッテ二十三日再ビ委員會ヲ開キマシテ、ソレノ質問モゴザイマシタ末、尙政府委員ニモ出席ヲ請ヒマシテ質問ヲ遂ゲマシタ末、此案ハ全會一致ヲ以テ否決スベキモノト議決ヲ致シマシタ、此案ハ極簡單ナル案デハアリマスルガ、此衆議院カラ提出サレマシタノモ行政官ト云フ字ガアルト云フト他ノ地方ニ持テ行ッテ強制ノ方法ヲ取ルコトガ出来ヌカラト云フノデ、是ガ出タサウデアリマスガ、委員會ニ於テハ東京市ノミニ止マッテ居リマスレバ差支ナイガ、他ノ村長マデニ及ブト云フト、多少弊害ノ及ブ虞モアルデアラウカラ、是ハ否決シテ置イタ方ガ宜カラウト云フノデ、全會一致ヲ以テ否決シタ次第デアリマス、此段ヲ御承知ヲ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ御發言ゴザイマセネバ採決ヲ致シマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 無し

○議長(公爵徳川家達君) 起立者ガコザイマセヌ、故ニ否決セラレマシタ

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第七ニ移リマス、登録稅法中改正法律案、第一讀會、續、特別委員長報告、特別委員長梅小路子爵……御登壇ヲ願ヒマス

登録稅法中改正法律案

右別冊ノ通り修正セリ依テ及報告候也

明治三十八年二月二十五日

右特別委員長

子爵梅小路 定行

貴族院議長公爵徳川家達殿

(特別委員ノ修正ニ係ル部分ノミヲ載録ス)

登録稅法中左ノ通改正ス

第二條第一項第三號ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ神社、寺院、祠宇、佛堂及民法第三十四條ニ依リ設立シタル社團又ハ財團法人カ寄附行為ニ因リ所有權ヲ取得シタルトキハ不動産價格ノ千分ノ十

〔子爵梅小路定行君演壇ニ登ル〕

○子爵梅小路定行君 委員會ノ模様ヲ御報告ナイタシマス、此問題ハ格別面倒ナ問題デハゴザイマセヌカラ、極メテ僅ナ時間ニ決リテ致シマシタ、併ナガラ委員會ニ於テ少シ修正ヲ致シマシタカラ、其修正ヲ致シマシタ理由ヲ申上ゲマス、就デハ此修正ノ理由ヲ申上ゲマスルニ付テ多少此原案ノ性質ヲ申上ゲナイト云フト、順序ガ立チマセヌノミナラズ、修正ノ理由ヲ申スノニ甚ダ苦ミマスカラ簡單ニ原案其モノ、性質ヲ少シ申上ゲマスル、御承知ノ通り登録稅ノ第二條ハ不動産ノ所有權取得ノ登録ノ稅率ノ規定デゴザイマス、其第三號ハ無償名義ニ受ケタ所ノ所有權ノ取得ノ登録デゴザイマシテ、唯實タ物ノ登録稅ノ稅率デアリマシテ、是ハ一番稅率ガ高クシテゴザイマスルノデゴザイマス、千分ノ四十ト云フ一番高イ稅率デアルノデゴザイマス、所ガ此原案ノ趣旨ハ其第三號ニ但書ヲ設ケテ民法ノ第三十四條ニ依テ規定サレタル所ノ法人、ソレハ公益法人デアッテ營利ヲ目的トセザルモノニナッテ居リマス、即チ祭祀、宗教、慈善、學術、技藝其他公益ニ關スル社團又ハ財團ニシテ云々、デ是等ノ法人ガ唯デハアリマススケレドモ他ヨリ寄附行為ヲ以テ受ケタル所ノ所有權ノ取得ニ付テハ登録稅率ヲ廉クシタイト云フノガ此原案ノ趣旨デアリマス、此趣旨ニ對シテハ我々委員ハ全會一致ヲ以テ贊同イタシタ次第デアリマス、デ修正ヲ致シマスル理由ガ即チ此神社、寺院、祠宇、佛堂ト云フ文字ヲ入レマシタガ、此文字ハ民法三十四條ニハ取除カレテ居ルノデアリマス、民法施行法ノ第二十八條ニ依テ神社、寺院、祠宇、佛堂ト云フ此四ツノモノハ取除ケラレテアルノデアリマス、ソレガ爲ニ此法律ニ於テ受ケル所ノ利益ハ寺院、佛堂等ニハ與ヘラレナイ、ソレハ甚ダ不公平デアル、耶蘇ノ教會堂デアルトカ、サウ云フモノハ現ニ法人トナッテ居ルノニ拘ラズ神社、寺院、佛堂等ハ法人ヨリ除外サレテ居ルカラ、ソレハ宜シクナイト云フノデ委員會ハ此文字ヲ加ヘマシタ次第デゴザイマス、デ尤モ衆議院ニ於キマシテモ此文字ガ無クテモガ、有ルノト同様ニ解釋シテ居ルヤウデアリマス、速記録ヲ見マシテモ政府委員ノ御話ヲ承ッテモサウ云フヤウニ思ハレマス、併ナ

ガラドウモ此修正ノ文字が無イトソレナ明確ニ認メルコトが出来ナイト云フノデ此修正案ヲ提出イタシマシタ次第デアリマス、右様ノ次第デゴザイマスカラ、ドウカ修正ニ御賛同ヲ願ヒタウゴザイマス、就デハ是ハ若モ修正説ガ幸ニ諸君ノ賛同ヲ得マシタナラバ、衆議院ノ同意ヲ求メ、ニヤナリマセヌカラ、甚ダ報告ガ遅ク相成リマシタケレドモ、成ルベクドウカ早ク御議決ニ相成ラムコトヲ希望イタシマス、ドウカ是モ讀會省略ニ相成ルコトヲ希望イタシマス

○伯爵大原重朝君 讀會省略ニ賛成

○子爵高野宗順君 讀會省略ニ賛成

○名村泰藏君 賛成

○渡邊福三郎君 賛成

○子爵稻垣太祥君 賛成

○伯爵柳澤保惠君 私ハ不賛成デアリマス

○子爵堀田正養君 是ハドウカ讀會省略デナク順序ニセラレムコトヲ望ミマス

〔其他「賛成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 讀會省略ノ動議ニハ定規ノ賛成者ガアッタト認メマス、讀會省略ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者

○議長(公爵德川家達君) 暫ク御立チヲ願ヒマス、三分ノ二以上ト認メマス、特別委員長ノ報告ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス、全部可決

○伯爵清棲家教君 此場合ニ日程ヲ變更サレマシテ過日我々ニ囑託ニナリマシタ裁判所管轄區域變更ノ委員會ノ經過並結果ヲ御報告致シタウゴザイマス
○議長(公爵德川家達君) 清棲伯爵ニ伺ヒマスガ、サウ致スト衆議院ノ送付案第十二號、十三號デアリマスカ

○伯爵清棲家教君 左様デゴザイマス

○伯爵正親町實正君 賛成

○男爵西五辻文伸君 賛成

○伯爵坊城俊章君 賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者多シ〕

○議長(公爵德川家達君) 唯今ノ清棲伯爵ノ議事日程追加ニ御異存ナイモノト見テ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議が無ケレバ議事日程ニ追加イタスコトニ致シマス、特別委員長清棲伯爵

裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案 (衆第十二號)

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十七日

右特別委員長

伯爵清棲 家教

貴族院議長公爵德川家達殿

裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案 (衆第十三號)

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十七日

右特別委員長

伯爵清棲 家教

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵清棲家教君演壇ニ登ル〕

○伯爵清棲家教君 裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案ノ委員會曾ノ經過並結果ヲ御報告イタシマス、此委員會ハ過日來委員ヲ召集イタシマシタケレドモ、御缺席ノ多イガ爲ニ開キマセズシテ即チ本日委員會ヲ開キマシテ、即チ提出案ノ如ク決定イタシマシタ、即チ是ハ衆議院ノ提出案デゴザイマシテ、即チ一ハ控訴院ノ管轄區域ヲ變更スルト云フノデゴザイマス、即チ青森縣ハ、即チ今日デハ函館ノ控訴院ノ管内ニアルモノヲ宮城控訴院ノ管内ニ移スト云フ法案デゴザイマス、是ハ諸君ノ御承知ノ如ク地形上ノ關係ヨリ致シマシテ、或ハ天候ノ爲ニ函館控訴院ヘ青森ノ人民ガ行クコトが出来ナイト云フ即チ不便デゴザイマスカラ、今日デハ即チ宮城控訴院ノ方ニ管轄ガ變リマシテモ、汽車ノ便モゴザイマスカラ、人民ニ於キマシテハ寧ロ函館控訴院ノ管内ヲ宮

城控訴院ノ方ヘ移シテモ宜シイト云フ即チ法案デゴザイマス、是ニ於テハ政府モ同意ヲ表シテ居ラレル趣デゴザイマスカラ、即チ委員會ハ衆議院提出ノ通り可決スベキモノト致シマシタ、今一ツノ管轄區域ハ靜岡縣ノ地方裁判所ノ管内ノ區裁判所デアリマスガ、是ハ即チ藤枝區裁判所ノ管内チ即チ掛川ノ區裁判所ノ管轄ニ移スト云フ案デアリマス、是モ地勢上ノ關係ヨリ致シマシテ即チ衆議院提出ノ如ク管轄ノ變ッタ方ガ人民ノ便利デアル、故ニ政府ハ之ニ同意ヲ表シテ居ルト云フコトデアリマシタ、故ニ委員會ニ於キマシテハ矢張り前同様ニ原案ヲ可決スベキモノト議丁イタシマシタ次第デアリマス、此段ヲ御報告イタシマス

○子爵堀田正養君　チヨット政府委員ニ質問イタシテ置キタイト思ヒマス、此十二號ノ方ノ管轄區域ノ變更ノコトデゴザイマスカラ、是ハ詰リ函館ノ控訴院ヲ宮城控訴院ニ管轄ヲ變更スル、曩ニ本院ヲ通過イタシマシタ管轄區域變更ハ何分ニモ大阪ノ裁判所ノ事務ガ多イカラ、ソレヲ割イデ廣島ノ方ノ閑散ノ方ヘ割イタナラバ餘ホド總テノ捌キガ宜カラウト云フコトデ變更ニナリマシタガ、是ハ丁度ソレト正反對デ全體宮城ノ方ガ非常ニ事務ガ多イノニ函館ノ事務ノ少イ分ヲ割イデサウシテ宮城ニ合セルト云フノハ、曩ニ本院ヲ通過イタシタ管轄區域變更ノ理由トハ非常ニ反對ノ理由ト考ヘマスカラ、其理由ヲチヨット説明ヲ請ヒタイ

〔國務大臣波多野敬直君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(波多野敬直君)　唯今堀田子爵ノ御質問ノ本案ハ衆議院提出案デゴザイマシテ、政府ガ同意ヲ致シマシタノハ宮城ノ控訴院ハ今日ノ所デハ事務ガ多イトハ申サレマセヌ、矢張り三部立テマシテ即チ十五人居リマス、其三部デ裁キマス所ノ事務ガ多イト云フコトハ云ハレヌノデゴザイマス、又函館ハ成ルホド御承知ノ通り少イ、併ナガラ之ヲ割キマシタ所ガ一部ノ事務ハ澤山アリマス、ソレデ今日マデノ經驗ニ依リマスト函館ノ事件ハ却ッテ宮城ノ事件カラ見ルト裁キガ遲緩デアリマス、ソレハ總テ管轄ガ廣ウゴザイマシテ海ヲ渡ッテ訴訟スルト云フ譯デゴザイマスカラ、訴訟關係人ノ呼出其他ニ付テ時日ヲ要スル、宮城ハ之ニ反シマシテ訴訟事件ノ裁キ方ガ敏活デアリマス、此分ヲ加ヘマシタ所ガ事務ニ影響ヲ及ボサヌト考ヘマス、之ニ反シマシテ人民ノ便不便ヲ申シマスレバ私が申上ゲマスルニモ及バズ、即チ海ヲ渡リマスルノト汽車デ直ニ參リマスルノトハ大變ニ違ヒマスカラ、政府ハ之ニ

同意ヲ致マシタ譯デアリマス

○男爵西五辻文仲君　讀會省略ノ動議ヲ提出イタシマス

○湯地定基君　贊成

○中島永元君　贊成

○岡田良平君　贊成

○子爵新莊直陳君　贊成

○議長(公爵德川家達君)　採決イタシマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者　多數

○議長(公爵德川家達君)　過半数ト認メマス、一讀會ハ終リマシタ

○岡田良平君　直チニ第二讀會ヲ御開キニナラムコトヲ希望イタシマス

○子爵堤功長君　贊成

○議長(公爵德川家達君)　直ニ二讀會ヲ開イデ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君)　第二讀會ヲ開キマス、衆議院送付案第十二號、原案ニ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君)　然ラバ是ニテ二讀會ハ終リマシタ

○伯爵大原重朝君　直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

〔贊成〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君)　直ニ第三讀會ヲ開イデ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君)　然ラバ直ニ第三讀會ヲ開キマス、二讀會決議ノ通り御異存ガゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君)　御異議ガ無ケレバ原案可決

○議長(公爵德川家達君)　次ハ衆議院提出案第十三號ニ移リマス

○伯爵大原重朝君　唯今委員長ノ報告ニゴザイマシタ如ク極簡單デ、極明瞭

デアリマスカラ讀會ヲ省略アツテ可決アラムコトナ……

○子爵堤功長君 贊成

○伯爵萬里小路通房君 贊成

○男爵川口武定君 贊成

○子爵平松時厚君 贊成

○子爵岡部長職君 贊成

○男爵中川興長君 贊成

○子爵高野宗順君 贊成

〔其他「贊成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 讀會省略ノ動議ニハ定規ノ贊成者ガアッタト認メマス、讀會省略ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 ……

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上デゴザイマセヌト認メマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 ……

○議長(公爵德川家達君) 甚ダ不明瞭デアリマスカラ、反對ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 二讀會ニ移スベシトスル諸君ガ多數ト認メマス

○伯爵大原重顯君 直ニ二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○伯爵廣澤金次郎君 贊成

〔其他「贊成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 直ニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ直ニ二讀會ヲ開キマス、原案御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ二讀會ハ終リマシタ

○子爵高野宗順君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコト希望イタシマス

○子爵堤功長君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 直ニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ直ニ第三讀會ヲ開キマス、二讀會決議ノ通り御異存ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ全部可決

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第八ニ移リマス、畜牛結核病豫防法中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告、特別委員長島津伯爵

畜牛結核病豫防法中改正法律案
右否決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十五日

右特別委員長

伯爵島津 忠亮

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵島津忠亮君演壇ニ登ル〕

○伯爵島津忠亮君 御報告イタシマス、去ヌル二十四日二十五日兩日引續キマシテ委員會ヲ開キマシテ審査ヲ遂ゲマシタ、此畜牛結核豫防ノ儀ハ實ニ我國ノ畜産ノ發達上大ニ關係ナ有シテ居リマシテ、延テ國家經濟ニモ關係ナ有ツ様ナ次第デアリマスカラ、特別委員ニ於キマシテモ極メテ慎重ニ調査ヲ致シマシテ政府委員ニモ十分ニ質問ヲ試ミ亦政府委員カラモ反覆詳明ナル説明モゴザイマシテ、委員一同熱心ニ審議討論ノ末、遂ニ本案ハ否決スベキモノト決定イタシマシタ、就キマシテハ本案ノ否決サレマシタ理由、其重モナル要點ヲ簡單ニ申述ベテ置キマス、現行法ニ依ルト畜牛ヲ取締ルニハ四ツニ區別サレテ居リマシテ、重症、ソレカラ第二ハ輕症、第三ハ疑症即チ疑ノアルモノ、ソレカラ健康、此四ツニ區別サレテ居リマシテ、重症ト認メマシタモノハ直ニ撲殺サレ、輕症ト認メルモノハ鎖鑰、疑症ト認メルモノハ隔離、此隔離ト鎖鑰トノ區別ハ詰リ隔離ノ嚴重ナルモノヲ鎖鑰ト致シ、比較的ニ緩ナルモノヲ隔離ト致シデアリマス、ソコデ衆議院ノ改正案デ見マスルト、此四

ツノ區別ヲ廢シマシテ重症ト健康ノ二ツニシテ仕舞ッテ輕症ト疑ノアルモノ
ト二ツノモノハ全ク何ノ取締モ無ク放任シテ仕舞フト云フコトニナリマス、
サウナッテ見マスルト、此豫防ノ精神ト云フモノハ半バ以上失ッテ仕舞ッテ
十分ノ取締ハ付カヌ、ソレデアアルカラ政府ハドウモ之ニ同意ガ出來ヌト云フ
コトデアリマス、此他撲殺ノ時ニ現行法デハ手當ノ最高額ガ七十五圓トナッテ
居ッテ改正案デハ百五十圓トナッテ居リマス、左様ナ所ハ其外少々ツツノ修正
ガアリマスケレドモ、是ハボンノ枝葉ニ屬スルモノデ、最モ要點トスル所ハ
即チ此輕症ト疑症ノ此二ツノモノヲ全ク何ノ取締モ無ク放任シテ仕舞フト云
フコトニナルノデス、ソレデハ迎モ傳染病ノ豫防ハ出來ナイト云フコトデア
リマスニ依ッテ委員會ニ於テモ之ニ同意ヲ致シテ改正案ノ方ハ否決ト云フコ
トニナリマシタノデ、併シ承レバ或ル地方デハ大分餘リ嚴酷ニ取扱ハレルニ
付テ苦情ガアルヤウニ聞エマス、其邊ノコトモ能ク政府委員ニモ質問ヲ致シ
マスレバ何分此法案ハ三十四年ニ發布サレテ三十六年ニ初メテ實行サレタモ
ノデアアルカラ、時日モ短イコトデ十分ノ效果ヲ奏スルコトガマダソコマデ行
カヌコトモアルデアラウ、ソレカラ又各地方ノ當局者ノ手加減ニ於テモ或ハ
均一ニ參ラヌヤウナコトモアッテ苦情モアリマセウカラ、此以後別シテ政府デ
モ其邊ノコトニハ注意ヲ致シ親切丁寧ニシテ人民ニモ苦情ノ無イヤウニ精々
注意ナスルデアラウト云フコトデアリマシタカラ、委員會ニ於テモ將來ノコ
トハ成ルベク注意ヲ願フ、而シテ此現行法ハ存シテ置イテ、サウシテ改正案
ノ方ハ否決ト云フコトニ全會一致ヲ以テ議決イタシタ次第ゴザイマス先ヅ
以上御報告ヲ致シマス

○澤原俊雄君 政府委員ノ方ニ御質問ナシマスガ、牛ノ結核ハ人間ニハウツ
ラヌト云フコトヲ當局者ハ頗ニ申述ベラレマスガ、サウ云フコトハ有ルモノ
デアリマスカ、御取調ガアリマスレバ西洋ノ學說或ハ實驗ニ就テ御考ナ伺ヒ
タウゴザイマス

〔政府委員酒勾常明君演壇ニ登ル〕

○政府委員(酒勾常明君) 唯今ノ御尋ハ牛ノ結核ガ人ニウツルヤ否ヤト云フ
コト、考ヘマスガ……

○澤原俊雄君 ハイ

○政府委員(酒勾常明君) 此牛ノ結核ハ人ニ傳染スルト云フ、斯ウ云フ歐洲
ノ學說ナリ、或ハ試驗ナリノ結果デ今日マデハソレガ定論トナッテ居リマシ

テ、從ッテ之ニ相當シマシタ豫防ノ取締或ハ注意ヲ行ッテ居ル次第ゴザイマ
ス、唯此千九百一年デアリマシタカ「コッホ」ト云フ斯道ニハ隨分有名ナ學者
デゴザイマスガ、此人ガ或ハ人間ニハウツラナイカモ知レナイト云フヤウナ
多少實驗ノ結果ヲ齎シテ、サウシテ倫敦ノ醫者ノ大會ニ報告ヲサレタコトナ
ドモアリマスガ、其當時モ無論何人モ之ニ直ニ贊同スル者ハアリマセヌデ、
唯問題ニ屬シテ居リマス、ソレカラ爾來サウ云フ説ガ出マシタカラ、又之ニ
反對ノ試驗ヲシテ反對ノ證據ヲ舉ゲテ居ル學者モアリマスルシ、殊ニ「コッホ」
ノ高弟デ全然「コッホ」ニ反對ヲシテ居ル者モゴザイマス、又日本デモ幾分此
疑ヲ存スル學說モ出テ居リマスルガ、要スルニ今日ニ於テハ第一ノ學術上ノ
疑問ニナッテ居ルバカリデ、マダ今日ノ所デハ何レモ此衛生上ノ注意トカ、其
他取締ノコトハ矢張り人間ニ危險ノ有ルモノトシテ各國トモ怠リマセヌ次第
デゴザイマス

○伊澤修二君 チョット政府委員ニ伺ヒタイノデスガ、唯今「コッホ」ノ説ノ御
話ガゴザイマシタガ、牛ノ結核ト云フモノハ人間ニウツラヌト云フコト、付テ
ハ北里博士ガ餘ホド有力ナル研究ヲセラレテ、シカモ聖路易ノ博覽會デ演説
ヲサレタヤウナコトモ聞キマシテゴザイマスガ、日本ノ學者、シカモ北里博
士ノ研究ト云フヤウナコトハ重キヲ置イテ居ラシヤラヌカ、或ハ御承知ガ無
イノカ、チヨット承リマス

〔政府委員酒勾常明君演壇ニ登ル〕

○政府委員(酒勾常明君) 北里博士ノ説ハ能ク承知シテ居リマスデゴザイマ
ス、是ハ北里博士ハ即チ日本ニモ隨分肺病ノ人間ハ有ル、併ナガラ日本ノ牛
ハ矢張り健康デ肺病ガ少イ、之ヲ以テ見ルト人ト牛ノ肺病ノ關係ハ甚ダ薄弱
デアアル、斯ウ云フ御論デアリマス、是モ一ノ學說ニ相違ナイノデ、無論學者
ノ説トシテ尊重ハ致シテ居リマス、併ナガラ之ト反對ノ證據モ澤山アリマシ
テ、例ヘバ子供ノ腦膜炎ナドト云フモノハ多クハ結核性デ、ソレハ乳ノ性質
カラ來テ居ルデアラウト云フ、矢張り醫者ノ説ハ毫モ今日ハ衰ヘマセヌノデ
アリマス、サウ云フ二ノ學說ガ今日現レテ居ルト云フダケデアリマシテ、マ
ダ世界ノ定説ハ危險ト云フコトニナッテ居リマス、尤モ此畜牛結核豫防法ハ唯
人ノ關係モアリマスガ、矢張り牛同士ガ結核病ヲ互ニ傳染スルコトヲ防グノ
ガ重モナル目的ニナッテ居リマス、結核病ハ遺傳デ無クシテ傳染デ擴ガルト云
フデアリマスカラ、即チ病牛ハ之ヲ健康牛ト隔離スルト云フ必要ハドコマ

デモアリマス、此法案モ即チ其主意ニナッテ居リマス

○伯爵萬里小路通房君 私モ一ツ政府委員ニ質問ヲ致シマスガ、今委員長ノ御報告ヲ聞キマスニ重症結核ノ牛ガ出來ルト撲殺スル、即チ現行法ノ此賠償金ト云フモノハ十五圓グラキダト云フコトヲ今伺ヒマシタガ……

〔伯爵島津忠亮君伯爵萬里小路通房君ト私語ス〕

……七十五圓ニシテモ安イモノデアリマス、ソレハ政府委員ナドノ御考デハソレガ至當ナ賠償金ト思ウテ居ラルデアリマセウカ、或ハ會計總テノ關係カラシテ已ムヲ得ズサウ安クナッテ居ルト云フモノデアリマセウカ、ソコヲノ御考ハドウ云フコトデアリマスカ、チヨット政府委員ニ御尋イタシマス

〔政府委員酒勾常明君演壇ニ登ル〕

○政府委員(酒勾常明君) 是ハ賠償ト云フノデハゴザイマセヌ、其銘々ガ牛ヲ所有シテ居リマシテ、其所有牛中ニ病牛ガ出來マシタト云フコトハ詰リ寧ロ不注意ニ屬スルコトデアル、併ナガラ此法律ガ出來マシタ結果、重症ハ撲殺ヲ命ズル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスカラ、此撲殺ヲ命ジタトキニハ手當ヲ與ヘル、其手當ハ評價ノ二分ノ一ト云フコトデアリマシテ、併ナガラ最高額ハ七十五圓ト云フコトニナッテ居リマス、實ハ此重症牛ト云フヤウナモノハ甚ダ價ノ低イモノデ、極端チ申シマスレバ價ノ無イ位ナモノデアリマスガ、略々適當ナ評價ヲ致シマシテ、サウシテ恩惠のニ手當ヲ與ヘルコトニナッテ居ルデアリマス、七十五圓ガ最高ト云フコトニナッテ居リマス

○伯爵萬里小路通房君 モウ一偏伺ヒマスガ、今恩惠のニ其金ヲヤルノデヤト云フ御話デアリマシタガ、若モ極良イ種牛ナドヲ持ッテ居ル者ガ、段々サウ云フコトニナッテ診察上ヨリ撲殺ニナルト云フヤウナ話マデニナッテモ恩惠ト云フ位ナコトデ、ソレデ宜イト云フ政府委員ノ御考デアリマセウカ、モウ一偏伺ヒマス

〔政府委員酒勾常明君演壇ニ登ル〕

○政府委員(酒勾常明君) 元來是ハ畜牛ガ進歩イタシマスルト家畜ノ所有者ガモウ恩惠ナドヲ俟タズシテ自分デ撲殺スベキモノデアリマス、如何トナレバ重症ハ到底其乳モ危險デアリマスルシ、又最モ此傳播ノ力ガ強イモノデアリマスカラ、自分ノ他ノ動物ニ傳染スル點カラモ速ニ撲殺スベキモノデアリマス、然ルニ此法律ヲ新ニ施行セラレマシタコトデ法律ノ結果、撲殺スルト云フコトニナッテ居リマスカラ、同時ニ手當ヲ賜ハル譯デアリマス、ソレデ價

カラ申シマスルト、殆ド價ハ無イ位ナモノデアリマスカラ、今日ノ法律ハ適度ヲ計ッテ出來テ居リマス

○議長(公爵德川家達君) 採決イタシマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 無シ

○議長(公爵德川家達君) 起立者ハゴザイマセヌ、否決セラレタモノト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第九ニ移リマス、所得稅免除ニ關スル法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告、特別委員長山口子爵

所得稅免除ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十六日

右特別委員長

子爵山口 弘達

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵山口弘達君演壇ニ登ル〕

○子爵山口弘達君 所得稅免除ニ關スル法律案ノ委員會ノ經過並結果ヲ御報道イタシマス、出征軍人ハ所得稅ヲ免除ニナッテ居リマス、然ルニ之ト起居ヲ共ニシテ居ル在外出征陸海軍隊ニ屬シテ戰役ニ關スル事務ヲ執ッテ居ル者ハマダ其所得稅ノ免除ノ恩典ニ與ッテ居ラヌカラ、是モ同様ニ稅ヲ免除スル恩典ニ與ラセタイト云フ本案ノ趣意デアリマシテ、今度所得稅免除ノ恩典ニ與ラセタイト云フ人々ハ即チ通譯官トカ、主計官トカ、野戰郵便取扱ノ者トカ、赤十字社ノ職務ヲ取扱フ者ナド、サウ云フ者ヲ申スノダサウデゴザイマス、ソレデ此取扱上ニ付テモ、政府ニ於テハ別段非常ナ手數ヲ要スルコトモ無イ、同意デアルト云フコトデアリマシタ、委員會ニ於キマシテハ即チ可決スルコトニ決シマシタ、此段御報告申上ゲマス、是ハ單簡ナ問題デアリマスカラシテ、別段御異存ガゴザイマセヌケレバ、ドウカ讀會ヲ省略セラレムコトヲ希望イタシマス

○伯爵萬里小路通房君 讀會省略ニ賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者アリ〕

○子爵曾我祐準君 本員ハ少シ質問イタシマス、此範圍ヲ承リタウゴザイマス、唯今委員長ノ御報告モゴザイマシタガ、能ク聴取レマセヌデゴザイマシタガ、其範圍ヲ承リタイ、是ハ餘ホド範圍ノ廣イモノノヤウニ思ヒマス、陸海軍隊ニ屬シ戰役ニ關スル事務ヲ執ル者」ト云フノハ内地ニモ澤山アルト思ヒマス、滿韓地方バカリデナク、内地ニモ餘程アラウト思ヒマス、ドレ位マデ此範圍ハ行キマスデゴザイマセウカ、其ノ範圍ノ程度ヲ承リタウゴザイマス

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今御讀ミニナリマシタ其「陸海軍隊ニ屬シ」ト云フ上ニ「在外出征」ト云フコトガゴザイマス、在外出征ト申シマスノハ、外國へ行ッテ外國デ戰ヲシテ居ル其陸海軍隊ニ屬スルモノデアリマスカラ、内地ノ者ハ此恩典ハ受ケマセヌ

○下條正雄君 政府委員ニ質問イタシマス、此陸海軍隊ト云フコトハ艦船ハ含マレテ居ルノデアリマスカ、如何デゴザイマスカ、此文面デ見ルト、海軍ノ艦船ト云フモノノ軍屬ハ含著シナイカト云フ嫌ガアルヤウニ思ヒマス、ソコハ如何デアリマス

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 文字ノミカラ申シマスルト、軍隊ト申シマスカラ、隊デナイトイケヌヤウニ見エマスケレドモ、是ハ衆議院ノ意味ハ世間デ軍隊ト申シマス、丁度一括シタヤウニ考ヘテ居リマスカ、矢張り其意味ヲ以テ出來テ居ルト考ヘマス、唯今御尋ニナル艦船モ外國出征ノ者デアリマスレバ含ムコトト解釋シテ居リマス

○男爵野田豁通君 唯今内地ノ者ニハ此法案ハ及バヌト云フコトデゴザイマシタガ、内地デ出征ノ事務ヲ執ッテ居リマスル者モ矢張り同様ト思ヒマスガ、内地デハ免除ニナリマセヌノデゴザイマセウカ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 御承知ノ如ク軍人デゴザイマス、所得稅ハ從軍中ハ其俸給ノ所得稅ハ免除スルコトニナッテ居リマス、内地ニ居リマスル人モ軍人ナラバ此法律ノ適用ヲ受ケテ居リマス、此條文ハ軍人以外ノ者ニ關係スルノデアリマスカ、軍人以外ノモノニ付テハ此所ニ條文ノアリマスル如ク在外出征ト云フコトデ内地ノ者ハ含ミマセヌ、内地ニ居ル者ニハ適用セヌト

云フ初メカラノ趣意デ出來テ居リマス

○子爵曾我祐準君 政府委員ニチヨット伺ヒマス、全體此文ガ少シ分リ兼ネルデスネ、在外出征ノ陸海軍隊ニ屬シ戰役ニ關スル事務ヲ執ル者」ト云フノデスカラ、在外出征ノ陸海軍隊ニ屬シ戰役ニ關スル事務ヲ執ッテ居ル者ト云フコトデアアル、ドウモ之ヲ此戰役ニ關スル事務ヲ執ル者ニ限ル場合ガ分ラナイ、在外出征ノ陸海軍隊ニ屬シ戰役ニ關セヌ事務ヲ執ッテ居ル者ガアルデナケレバ直接ニ戰役ニ關スル事務ヲ執ル者ト限ッテ置クノガ分ラナイ、其邊ノ解釋ナ伺ヒタイ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 是ハ衆議院ノ發案デゴザイマスノデ細カイコトハ申上ゲル譯ニハ行キマセヌガ、衆議院ノ意味ハ鄭重ニ文章ヲ書カウト云フノデ出來テ居ルト思ヒマスノデ、如何ニモ在外出征ノ軍隊ニ屬シテ居リマシタナラバ、即チ其者ハ戰役ニ關スル事務ヲ執ッテ居ルノデゴザイマセウガ、其實チ玆ヘ明ニシタノデゴザイマスノデ、或ハ字ハ餘ッテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、主意ハ免毛角モ出征ノ者ト云フ意味ニ依ッテ出來テ居ルノデス

○藤田四郎君 是ハドウモ意味ガ能ク分リマセヌデゴザイマスガ、例ヘテ申シマスレバ俸給、給料、手當ト云フモノハ所得稅法ニ於テハ官吏デアルトカ會社カラ給料ヲ受ケマスとか云フモノハ悉ク皆俸給、給料、手當ト云フコトニナルノデアリマスカ、ソレデゴザイマスルト軍隊ニ屬シテ事務ヲ執ル者ト云フト或ル金儲ケノ爲ニ軍隊ニ屬シテ居ル者モアリマセウシ、種々アリマセウト思ヒマスガ、此解釋ニ付テハ非常ニ廣クモ取レマセウシ、狹クモ取レマセウト思ヒマス、政府ハソレデモ構ハヌト云フノデ之ニ御同意ニナッテ居ルノデアリマセウカ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) チヨット今御尋ノ主意ヲ能ク了解シマセヌガ、酒保ノヤウナモノニマデ所得稅ヲ免除スルカト云フ御尋デアアルノデゴザイマセウカ、一例ヲ申上ゲマスルト

○藤田四郎君 左様デス

○政府委員(若槻禮次郎君) 其處ハ酒保ノ如キモノハ戰役ニ關スル事務ヲ執ッテ居ルモノトハ見マセヌ、同時ニサウ云フ者ニハ俸給、給料ハアリマスマイト思ヒマス、俸給、給料、手當ヲ取ッテ居ル者ハ其隊ニ雇ハレルカ、其隊

ニ使ハレルカシテ、ソレダケノモノヲ受取レルコトニナリマス

○藤田四郎君 今政府委員ノ御答ガアリマシタガ「戰役ニ關スル事務ヲ執ル者」ト申シマス、軍隊ニ附イテ居ル者ハ廣ク見レバ皆戰役ニ關スル事務ヲ執ッテ居ル者ダラウト思ヒマス、通譯官ニシテモ其他ニシテモ或ハ事務ヲ執ラヌト看做セバサウ看做シ得ラレルダラウト思ヒマス、非常ニ是ハ空漠タルモノデハナイカト思ヒマス

〔千坂高雅君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵德川家達君) 千坂君ハ……

○千坂高雅君 質問……

○議長(公爵德川家達君) 宜シウゴザイマス

○千坂高雅君 政府委員ニ質問イタシマス、是ハ誠ニ空漠タル法律案ト思ヒマスガ是ニ政府ガ同意ヲセラレテ居ル、ケレドモ此案ガ無イト今日ドウ云フ不都合ヲ來スモノデアルカ、其所ヲ伺ッテ置カヌト贊否ニ困ル、是ガ無イトドウ云フ障リガアルモノデアルカ、政府ノ御考ヲ伺ッテ置キタイ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 本案ニ政府ガ同意イタシマシタ次第ハ現ニ外國ニ行ッテ危險ノ地位ニ於テ仕事ヲシテ居リマスル者ノ中ニハ、軍人デアリマスルト俸給ハ所得稅ヲ免除セラレル、其他ノ者デアルト免除セラレヌト云フノハ如何ニモ不公平デアル、斯ウ云フ衆議院ノ主意ニ對シテ同意ヲシテ居ル次第デアリマシテ、外國ニ行ッテ危險ノ地位ニ出入シテ、サウシテ仕事ヲ執ッテ居ル者ニ付テハ此戰爭中ハ所得稅ヲ免除シタ方が相當デアル、斯ウ云フ主意ニ同意ヲシテ居リマス、又是カラシテ別段不都合ナコトハ出ナイト考ヘテ居リマス

○子爵谷干城君 今ノ御説明ニ依ルト私ドモハ分ラヌヤウニナリマシタガ、御用商人ナドが大分入込ム、ソシナモノハ此中ニ這入ラヌノデアリマスガ、尋ネテ置キタイ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今危險ノ地位ニ出入スルト申シマシタカラ御疑ガ起タヤウデアリマスガ、元來此戰役ニ關スル事務ヲ執ッテ居ル者ト云フノデアリマスカラ、自ラ利益ヲ求メテ出マス商人ナドハ無論合ミマセヌノデ

○千坂高雅君 政府委員ノ説明ヲ承リマスルト、軍人以外ト云フコトデゴザイマスルガ、是ハ單純ニ解釋ヲ下スト該博ナ文章デゴザイマス、必ズ軍人以外トハ私ハ讀メマイカト思ヒマス、ドウ云フ解釋ダカ承リタイ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 此條文ガ軍人ノミノヤウニ御聽取リニナッタト云フノデゴザイマセウカ

○千坂高雅君 ドウモ廣イ言葉ト思ヒマス、軍人以外トハ見エマセヌ

○政府委員(若槻禮次郎君) 軍人以外トハ茲デハ見マセヌガ、所得稅法第五條ニ於テ從軍中ハ所得稅ヲ免除スルト明ニ書イテアリマス、斯様ナ法律ガアリマスカラ、軍人以外ニハ適用セヌト申シマシタノデ、此所ノ文章ハ廣ウゴザイマスケレドモ、他ニ一ツノ法律ガゴザイマスカラ其方ノ適用ヲ受ケマスノデ、此法律ハ其條文以外ノ者ニ適用ニナルノデアル、斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデアル

○議長(公爵德川家達君) 採決ヲ致シマス、唯今ノ讀會省略ノ動議ニハ定規ノ贊成者ハ無イト認メマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 多數ト認メマス

○子爵山口弘達君 直ニ二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○男爵梶取素彦君 贊成

〔贊成ト呼ブ者多シ〕

○議長(公爵德川家達君) 直ニ二讀會ヲ開クト云フ山口子爵ノ動議ニ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ直ニ二讀會ヲ開キマス

○下條正雄君 私ハ第二讀會ニ於テ修正ノ意見ヲ提出イタシタイト思ヒマス御差支ハアリマセヌカ

○議長(公爵德川家達君) 御修正說ナラバ其所デ御述ベテ願ヒタウゴザイマス

○下條正雄君 チヨット海陸軍ノ政府委員ガ幸ニ御出席ニナッテ居レバ一應御意見ヲ承リタイト思ヒマス、「陸海軍隊ニ屬シ」云々ト云フコトハ唯今政府

委員カラ説明ヲ聽キマシタ所ガ、艦船モ入ッテ居ルデアラウト云フ位ナ説明ノヤウニ承リマシタガ、是ハ判然トシテ置カヌト甚ダ不都合デアラウト考ヘル即チ私ノ修正ノ意見ハ海陸軍ニ於テ差支ガナケレバ「陸海軍隊」ト云フ「隊」ノ一字ヲ削除シタイ「陸海軍」ニ屬シ「若シ陸海軍ノ政府委員ニ於テ御同意ガアレバ其意見ヲ提出シタイト考ヘルノデアリマス

〔男爵小澤武雄君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 今下條君ノ御質問ニ對シテ政府委員ノ答辯ガアラウト思ッテ居リマス

〔政府委員石本新六君演壇ニ登ル〕

○政府委員(石本新六君) チョット唯今ノ御質問ノ點ヲ御繰返シテ願ヒタウゴザイマス

○下條正雄君 「陸海軍隊ニ屬シ」云々ト云フ所デアリマスガ、此「隊」ト云フ文字ガ此所ニ出テ居リマスルト海軍ニ取ッテハ陸戰隊ト云フモノハ判然ト隊ト云フ字ガ付テ居リマスガ、艦船ト云ヒ軍艦ト云フモノハ軍ノ字ハ付テ居リマスガ隊ノ字ガ無い爲ニ其艦船ガ之ニ含まヌコトニナッテハ不都合ト思ヒマスカラ、寧ロ「隊」ト云フ字ヲ除イテ「陸海軍」ニ屬シト云フコトニ致シタイト思ヒマス、併ナガラ陸軍省ニ於テ「隊」ト云フ字ヲ除イテハ不都合デアルト云フ御意見デアレバ更ニ私ハ「陸海軍隊及艦船ニ屬シ」ト云フコトニシナケレバナラヌト思ヒマスカラ、一應御意見ヲ伺ヒマス

○政府委員(石本新六君) 此隊ト云フ文字ガ省カレマスルト陸軍トシテハ餘ホド宜シイト思ヒマス、現ニ鐵道ナドノ爲ニ行ッテ居ル者ハ鐵道隊ニ屬スル者バカリデアアリマセヌ、其他ニ仕事ナシテ居ル者ガゴザイマスカラ、サウナリマシタナラバ却ッテ宜カラウト思ヒマス

○下條正雄君 モウ一應伺ヒマス、軍屬ヲ載セテ置カヌデモ差支ナイ御見込デアリマスカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(石本新六君) 軍屬ト云フコトガ這入リマスルト區域ガ狹クナリマス、提出者ノ意見ハ果シテ如何デゴザイマシタカ確メモ致シマセヌガ、軍屬ト云フコトニナリマスルト或ハ雇ダトカ或ハ屬官トカ云フ部類ノ者ガ其範圍外ニ出マス、ソレガ爲ニ或ハ不公平ナコトガ起リハシナイカト思ヒマスデゴザイマス

〔發言ノ許可ヲ求ムル者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 藤田君ニ發言ヲ許シマシタ
○藤田四郎君 ドウモ本員ニハ能ク分リマセヌガ、酒保トカ御用商人トカ云フモノハ此中ヘ這入ラヌヤウデゴザイマスガ、御用船ハ如何ニナリマセウカドウモ所得稅ト云フモノハ官吏ガ官給ヲ受ケル者バカリデナク、總テノ俸給手當ヲ受ケル者モ所得稅ガアリマスカラ、非常ニ是ハ廣漠ナルモノニナリハセヌカト思ヒマスカラ、今一應明瞭ニ伺ヒタイト思ヒマス

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 御用船ノコトデゴザイマスカ

○藤田四郎君 左様

○政府委員(若槻禮次郎君) 御用船ハ外國出征ノ兵士ヲ常ニ送ルモノデアリマスカラ矢張り玆ニ這入リマス見込デゴザイマス

○伯爵柳澤保惠君 チョット修正案ノ提出者ノ下條君ニ伺ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 柳澤伯ニ御注意イタシマスガ、マダ修正說ハ出デ居リマセヌ、修正說ヲ御出シノ前ニ政府委員ニ向ッテ御質問ト議長ハ認メテ居リマス

○伯爵柳澤保惠君 左様デスカ、ソレデハ後ニ致シマス

○藤田四郎君 唯今ノ御答デ御用船ガ是ニ這入ルト云フコトデアリマスルト御用商人ガ拔ケテハチカシウゴザイマス、隨分アチラデ、戰地デ金ヲ儲ケル爲ニ官ノ命ヲ受ケテ軍ヲ集メルト云フヤウナ者モアリ、ソナコトナ致ス者ガ外ニモゴザイマス、酒保ニシテモ軍隊ニ屬スル必要ガアルト思ヒマスカラソレ等ハ矢張り玆ニ這入ルベキモノデアラウト思ヒマス、既ニ御用船ガ軍隊ヲ乗セルカラ此中ニ這入ルト云フコトデアレバ軍用品ヲ載セル御用船モゴザイマセウ、ドウシテモサウ云フモノハ此中ニ這入ラヌケレバナラヌト思ヒマス

〔政府委員村上敬次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(村上敬次郎君) 唯今下條君カラノ御質問ニ對シテ海軍ノ意見ヲ申上ゲマス、海軍ニ於キマシテハ通常、艦團部隊ト稱ヘマシテ、單ニ隊ト申シマスルト廣キ意味ニ用キマスガ、狹イ意味ニ用キル嫌モゴザイマスカラ、「陸海軍」トナルト云フコトハ至極海軍ニ取ッテモ都合ガ宜シイト思ヒマスカラ、ソレダケノコトヲ申上ゲテ置キマス

○下條正雄君 私ハ玆ニ修正案ヲ提出イタシマス、此修正ノ文ハ「在外出征ノ陸海軍ニ屬シ」其以下ハ原案ノ通りデゴザイマス、ドウカ御賛成ヲ願ヒマ

ス
○男爵川口武定君 是ハ唯今下條君ノ御説ハ御尤ダト思ヒマスカラ、陸軍ノ方ニ於キマシテ……

〔下條君ノ説ニ賛成ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 唯今川口君ノ發言中デゴザイマス

○男爵川口武定君 軍隊ト云フコトニナルト、軍隊デナイ所ノ、戰地ニ於テ事務ニ就テ居ル者、即チ通譯官ナドモアリマセウカラ、隊ト云フ字ヲ取ッテ

「陸海軍ニ屬シ」トスルト云フ説ニ大賛成デゴザイマス

○藤田四郎君 私ハ唯今下條君ノ御説ガゴザイマシタガ、其御趣意ハ大變ニ宜シイヤウニ思ヒマスガ、併シサウスルト、尙以テ範圍ガ廣クナリマシテ……

○議長(公爵徳川家達君) 藤田君ニ申シマスガ、下條君ノ修正説ハマダ問題ニナッテ居リマセヌ

○石井省一郎君 下條君ノ修正説ニ賛成

○伯爵坊城俊章君 賛成

○伯爵大原重朝君 下條君ノ修正ニ賛成イタシマス

○男爵小澤武雄君 下條君ノ修正説ニ賛成デス

○高木兼寛君 賛成

○男爵眞田幸世君 賛成

○菊池長四郎君 賛成

○南郷茂光君 修正説ニ賛成

○伊澤修二君 賛成

○男爵赤松則良君 下條君ノ修正説ニ賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○男爵有地品之允君 修正説ニ賛成

○高木豐三君 賛成

○磯邊包義君 賛成

○子爵長岡護美君 修正説ニ賛成イタシマス

○小松原英太郎君 賛成

○侯爵池田詮政君 賛成

○男爵諫早家崇君 賛成

○伯爵吉井幸藏君 賛成

〔此他「賛成」ト呼ブ者アリ〕
○議長(公爵徳川家達君) 下條君ノ修正ノ動議ハ定規ノ賛成ガアッタト認メマスカラ問題ト致シマス

○藤田四郎君 私ハ此案ガ通りマスルトシマシタラ、或ハサウ云フ必要ガ起ラウカト思ヒマスガ、斯ウ云フコトナシテハ随分解釋ナシマスト色々ニ取レマシテ、今日國費多端ノ際斯ノ如ク廣漠ナル、非常ニ範圍ノ廣イ免除法ヲ立テルノハ宜シクナイト思ヒマス、若モ是ガ通ルコトニナリマスレバ政府委員ノ御答ノ通り軍隊ナドハ或ル場合ニ困難ガ起リマセウガ、ドウモ此唯今政府委員ノ御答辯デ見マスルト御用船ハ此中ニ這入ッテ御用商人ハ這入ラヌト云フコトデアリマスガ、戰役ノ爲ニハ御用商人ナドモ随分滿洲地方ヘ行ッテ働イテ居ル者ガゴザイマセウト思ヒマス、然ルニソレガ免除ヲ受ケル者ト免除ヲ受ケナイ者ガ出來ルノデ、ソレヲ適用スル上ニ餘ホド困難デハナイカト思ヒマス、單ニ官給ヲ受ケル官吏デナクテモ、官カラ給料ヲ受ケテ官ノ事務ヲ取扱フコト云フコトニナッタラ判明イタシマスケレドモ、是ハドウモサウハ讀メマセヌカラ私ハ修正案ニモ反對シニ讀會カラニ讀會ニ移ルニモ反對ヲ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 採決ヲ致シマス、下條君ノ修正ヲ可トセラルル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 ……

○議長(公爵徳川家達君) 明瞭イタシマセヌカラ反對ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 反對ノ方ガ多數ト認メマス、原案御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼ブ者アリ」〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ガ無ケレバ……

〔反對「ト呼ブ者アリ」〕

○子爵谷干城君 原案反對

○議長(公爵徳川家達君) 原案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵徳川家達君) 少數ト認メマス、故ニ此法案ハ白ラ紙ニナリマシタ

○伯爵廣澤金次郎君 議事日程變更ノ緊急動議ヲ提出イタシマス、此際議事日程ヲ變更ニナリマシテ東京市區改正土地建物處分規則中改正法律案ヲ議ニ付セラレムコトヲ希望イタシマス

〔贊成〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 廣澤伯爵ノ議事日程追加ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ議事日程ヲ追加イタスコトニ致シマス、特別委員長報告、特別委員長廣澤伯爵

東京市區改正土地建物處分規則中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十七日

右特別委員長

伯爵廣澤 金次郎

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵廣澤金次郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵廣澤金次郎君 唯今議題ニ上ボリマシタ東京市區改正土地建物處分規則中改正法律案ノ委員會ノ經過並結果ヲ御報道ニ及ビマス、本案ノ委員會ハ今朝開キマシテ政府委員ノ出席ヲ求メマシテ、政府委員ハ如何ナル考ヲ持ツカト云フコトヲ第一ニ確メマシタ所ガ、政府ハ大體ニ於テ贊成ヲ表セラレマシテ、且ツ法文ニ於テモ本員ナドノ提出シタ法文デ差支ナイト云フコトヲ承リマシタ、委員會ハ全會一致デ可決シタ次第アリマス、尙本案ノ詳細ニ涉リマシテハ過日本案提出者トシテ述ベタ通りデアリマスカラ今日ハ省略ヲ致シマス、ドウゾ諸君ニ於キマシテモ委員會ノ報告通り可決セラレムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 御發言ガゴザイマセネバ採決イタシマス

○伯爵大原重朝君 讀會省略ノ動議ヲ提出イタシマス

○子爵曾我祐準君 贊成

〔贊成〕ト呼ブ者多シ

○議長(公爵德川家達君) 讀會省略ノ動議ニハ確ニ十名以上ノ御聲ハ伺ッタ

ト議長ハ認メマス、讀會省略ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數
○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、原案御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ可決、是ニ於テ暫時休憩ヲ致シマス
午前十一時五十四分休憩

午後一時三十四分開議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス

○名村泰藏君 刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案ノ日程ヲ追加シテ下サルヤウニ願ヒタウゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 名村君ニ伺ヒマスガ、刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案ノ特別委員長ノ報告デアリマスカ

○名村泰藏君 左様デゴザイマス

○馬屋原彰君 名村君ニ贊成

〔贊成〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 名村泰藏君ノ議事日程追加ノ動議ニハ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ議事日程ニ追加イタシマス、特別委員長報告

刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決ス依テ及報告候也

明治三十八年二月二十七日

右特別委員長

名村 泰藏

貴族院議長公爵德川家達殿

〔名村泰藏君演壇ニ登ル〕

○名村泰藏君 刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案ニ付キマシテハ昨日今日ト委員

會ヲ開キマシテ政府委員ノ此案ニ同意シタル次第ヲ承リマシタ、政府委員ノ意見ハ此案ニ付テハ刑法改正案ノ通過スルコトヲ望ムホド此案ニ付テモ通過サレムコトヲ希望スルト云フコトデアリマシタ、ソレデ此案ニ付テ今年ノ冬ノ議會ニ刑法改正案ト云フモノヲ出サレルデアラウ、ソレマデ此案ニ就テ待ツテハ如何デアアルカト云フコトモ尋ネマシタ所ガ、此冬ノ議會マデ待テヌト云フコトハ決シテ無イ、ケレドモ此案ヲ施行スルニ付テ段々延ビテ來レバ延ビルホド損害ガアル、一日モ早ク此法律案ヲ施行シテ見タナラバ犯人ヲ少クシ且ツ監獄ノ費用モ幾ラカ節減スルト云フコトニナツテ隨分利益アル法律案ト思フト云フ御答デアリマシタガ、委員會ニ於キマシテモ此案ニ付テハ決シテ反對スルモノデハナイ反對ドロロデハナイ、既ニ本院ニ於テモ刑法改正法案ガ通過スル時ニ此案モ同ク通過シテ居ル、シテ見ルト此法律案ヲ施行シテ見タナラバ大ニ益スル所ガアラウト考ヘルニ付テハ、速ニ此案ヲ可決スルガ最モ宜シイデアラウト云フノデ、委員會ニ於キマシテハ此案ハ可決イタシマシタノデアリマス、ソレカラ此案ノ箇條ニ付キマシテ刑法ニ有ル所ノ法文ト少シモ違ハヌデアアルカト云フコトヲ尋ネマシタ所ガ、總テノ罪ノ種類ヤ何ヤノ所ニ於テハ刑法ニアリマスル通りノモノデアアル、併ナガラ、ソレダケデハ此法案ヲ通ツタ所デ之ヲ使ツテ行クト云フコトハ出來ナイカラ、即チ刑事訴訟法ニ關スル箇條ナニ三箇條之ニ加ヘテ置キマシタ、デ若シ此次ノ議會ニ於テ刑法ヲ出ス場合ニハ此案ヲスツカリ此刑法ニ加ヘ又刑事訴訟法ニ關スル所ノ箇條ハ刑事訴訟法ヘ加ヘテ置キ、再ビ此刑法ニ入レル場合デモ少シモ差支ナキヤウ致スト云フコトデアリマシテゴザイマスカラ、ドウカ満場ノ諸君ドウゾ此案ニ御賛成アラムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 別ニ御發言ガゴザイマセネバ二讀會ニ移スベキヤ否ヤノ決ヲ探リマス、二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○名村泰藏君 直チニ二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○子爵大田原一清君 賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開クニ御異存ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 第二讀會ヲ開キマス、全部問題ニ供シマス、朗讀ハ省略イタシマス、……全部御異議ナイモノト見テ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ全部可決セラレマシタ、是ニ於テ二讀會ハ終リマシタ

○名村泰藏君 三讀會ヲ直チニ御開キニナラムコトヲ希望シマス

○子爵大田原一清君 賛成

〔其他「賛成」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 直チニ三讀會ヲ開クニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ直チニ第三讀會ヲ開キマス、……御異存ハ

ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ全部可決

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十二移リマス、明治三十三年度決算ニ關スル決議案、會議、前會ノ續、決算委員長報告通り御異存ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

〔政府委員中村雄次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(中村雄次郎君) 此三十三年度ノ決算ノコトニ就キマシテ製鐵所ノ分ニ付キマシテ一言申上ゲテ置キタイト存ジマス、此決議案ヲ拜見イタシマスルト三十三年度ノ決算ニ付キマシテ豫算外ノ支出ヲ爲シタル件云々トゴザイマスル、サウ致シマシテ委員長ノ御報告ヲ拜聽イタシマシタラバ重モナル理由トシテ御述べニナリマシタ所ハ豫算ノ……殆ド豫算ノ盡キテ居ルノニ機械ノ注文ヲ致シ、サウシテ豫算ノ追加ヲ求メテ豫算ノ追加ガ不成立ニナッタ爲ニ遂ニ豫備金支出ヲ致シタ、斯ウ云フ御説明ガゴザイマシタ、是ガ重モナル理由ノ御説明デアッタカト考ヘルノデゴザイマス、チヨット此所デ申シテ置キマスルノハ此豫算ノ追加ヲ求メマシタノハ三十四年度ノ豫算ノ追加ゴ

ザイマス、又豫備金支出ハ三十四年度及五年度ガ豫備金支出デゴザイマス、此三十三年度ノ決算ト云フモノハ豫備金支出及豫算追加ヲ求メマシタ事柄ニ關係ハゴザイマセメコトト存ジマス、ソレデ三十三年度ノ豫算外支出ト云フコトハ委員長ノ御述ベニナリマシタ事柄デゴザイマスルト之ニ關係ガゴザリマセメ事柄ト存ジマス、其事ダケチヨット申述ベテ置キマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十、決議案三件トモ決算委員長ノ報告ヲ可トセラレ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十一ニ移リマス、明治三十三年度決算ニ關スル決議案一件、子爵堀田正養君提出、會議

明治三十三年度決算ニ關スル決議案

右提出候也

明治三十八年二月二十五日

提出者 子爵堀田 正養

贊成者 伯爵正親町 實正

外三名

貴族院議長公爵德川家達殿

貴族院ハ明治三十三年度歳入歳出總決算中歳出臨時部陸軍省所管第四款營繕及初度調辦費第一項營繕及初度調辦費ノ支出ニ係ルモノノ中北海道石狩國上川衛戍地ノ工事ニ明治三十一年勅令第三十八號ヲ適用シ競争入札ニ依ルヘキモノヲ隨意契約ニ附シタルハ會計法第二十四條ニ違背シタル不當ノ處置ナリト議決ス

〔子爵堀田正養君演壇ニ登〕

○子爵堀田正養君 唯今問題ニナッテ居リマスル所ノ決議案ノ大體ニ就キマシテ簡單ニ提出ノ理由ヲ述べヤウト思ヒマスガ其以前ニ少シ誤謬ガゴザイマスルカラソレヲ訂正シテ置キマス、ソレハ二行目ノ「北海道石狩國上川衛戍地ノ工事ニ」云々トアル所ニ其工事ハ競争入札ニ依ルヘキモノナリト十三字ヲソコニ加ヘル、其後ハ矢張り「明治三十一年勅令第三十八號ヲ適用シ」ソレカラ其下ノ「競争入札ニ依ルヘキモノナリ」ト十二字ヲ削除スル、是ハ詰リ前後ニ這入ッタノデアリマス、サウ致シマス「石狩國上川衛戍地ノ工事ハ競争入札

ニ依ルヘキモノヲ明治三十一年勅令第三十八號ヲ適用シ隨意契約ニ附シタルハ會計法第二十四條」云々ト斯ウナル、デ此提出イタシマシタ理由ハ誠ニ簡單ナコトデアリマス、詰リ決議案ニ書テアル通りノ次第デゴザイマス、三十三年度歳入歳出總決算中歳出臨時部陸軍省所管第四款第一項營繕費初度調辦費ノ支出ニ係ルモノノ中北海道ノ石狩國上川衛戍地ノ工事ハ三十二年ヨリ繼續工事デ即チ續ケテヤッテ居ルノデゴザイマス、然ルニ此三十三年度ノ決算ニ於テ陸軍省ハ運輸交通機關ノ設備全カラザルニ依リ明治三十一年勅令第三十八號ヲ適用シ云々トアルノデアアル、然ルニ其勅令ノ第三十八號ハ如何ナルモノデアアルヤト云フト「北海道ニ於ケル陸軍管理ノ工事ハ運輸交通不便ノ地ニ建設スルモノニ限り隨意契約ニ依ルコトヲ得」斯ウアルノデゴザイマス、然ルニ諸君モ御承知デアリマセウケレドモ、此衛戍地ノ在ル所ハ旭川停車場カラ約一里バカリノ場所デ、即チ旭川ト札幌間ノ鐵道ノ開通ハ明治三十一年ノ七月ヲ以テ鐵道ガ開通シテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ別ニ運輸交通ノ不便ノ地トハ本員ノ如キハ認メナイノデアリマス、ソレ故ニ矢張り會計法二十四條ニ依テ競争入札ニ附スベキモノヲ勅令第三十八號ヲ適用シテ隨意契約ニシタル云フコトハ不當デアアルト斯ウ認メルノデアリマス、ソレ故ニ此所ニ此決議案ヲ提出イタシタ所以デアリマスカラ、尙諸君ニ於テ能ク御熟考ノ上、御異議ガ無クバ御贊成アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵伊達宗敦君 堀田子爵ノ提議案ニ贊成ヲ致シマス

○伯爵坊城俊章君 之ニ就キマシテ意見ヲ述ベタウゴザイマスガ、簡單デゴザイマスルカラ、此場所デ申シマス

〔演壇デ願ヒタウゴザイマス「ト呼ブ者アリ」〕

○伯爵坊城俊章君 演壇ヘ出テ申セト云フコトデアリマスカラ、私ハ聲ガ小サウゴザイマスカラ聽エマセメカモ知レマセメガ、演壇ヘ出マス

〔伯爵坊城俊章君演壇ニ登ル〕

○伯爵坊城俊章君 諸君、唯今三十三年度ニ於キマシテ堀田子爵ヨリ決議案ヲ提出サレマシタ、既ニ一昨日報告ノ際ニモチヨット諸君ニ申上ゲテ置キマシタヤウナ次第デアリマシテ、此事ハ既ニ委員會ニ於キマシテモ多少議論ノゴザイマシタコトデゴザイマス、サリナガラ此事ト申スモノハ即チ勅令ヲ用キタト云フノハ萬已ムヲ得ザルモノトシタノデアリマス、其譯ハ成ルホド鐵道ハ通ッテモ居リマスルガ、サリナガラ其當時ニ於キマシテノアノ場所ト云フ

モノハ如何ニモ僻地デアリ且ツ大工事ヲ爲ス所ノ上ニ付テ運輸カト云フモノハ甚ダ乏シイ、ソレ故已ムヲ得ズシテカラニ遂ニアノ勅令ニ從フヤウナコトニ相成ツタノハ、實ニ萬已ムヲ得ザルモノデアルト申ス所ヲ以テ多數ノ委員ニ於キマシテハ之ヲ以テ穩當ナルコトナリト認メマセナダガ、サリナガラ決議案ヲ提出スルニハ及バナイト云フ所ヲ以テ決シマシタヤウナ次第デゴザイマス、固ヨリ鐵道モアリ、ソレノニ甚ダ不當デアルト申スノハ、抑々實地上色々察シテ見マサルニ已ムヲ得ナイ都合デアッテ、アレヲ使用シタ譯デゴザイマスカラ、是ハ委員會ニ於キマシテハ實ニ已ムヲ得ナイコトト認メタ次第デアリマスカラ、ドウカ其邊ノ所ハ諸君御承知ヲ願ヒタイ、固ヨリ委員會ニ於キマシテモ十分調査シタ曉此所ニ至ツタノデゴザイマス、此段ヲチヨット申上ゲマス

○桑田熊藏君 堀田子爵ニ御質問ヲ致シマスガ、此川上衛戍ノ工事ト云フモノハ、是ハ繼續費デアリマシテ、明治三十三年ニ初マッテ居ル、三十四年、三十五年ヲ經テ居ルモノデアル、然ルニ御提出ノ案ニ依リマスルト云フト、唯三十三年度ニ於テ即チ會計法第二十四條ニ背イタモノデアル、斯ウ云フ決議案デアリマスルガ、シテ見マサルト三十四年度、三十五年度ノ政府ノ處置ハ是ハ違法法無イト云フ御考デゴザイマセウカ、ソレカラ今ニツ御尋シタイノハ、此問題ハ會計検査院ノ非難ニ付キマシテモ亦決算委員會ノ審査ニ於キマシテモ二ツノ論點カラ研究シマス、一ツハ此處置ガ會計法第二十四條ニ違背シタ違法ノ處置デアルカドウカ、會計法第二十四條ニ違背シナクッテモ不當ノ高價ヲ以テ隨意契約シタ不當ノ處置デアルカト云フ、二點ヲ研究シテ居ルノデアリマス、堀田子爵ニ御質問シタイハ、三十三年度ノ支出ニ於キマシテ、唯會計法第二十四條ニ背イタ違法ノ處置デアルカ、違法法無イカ、不當ノ處置ガ有ルカ、無イカ、ドウ云フ考デゴザイマセウカ、御質問ヲ致シマス

○子爵堀田正養君 御質問ノ趣旨ハ能ク解シナイ所ガアリマスガ、此工事ハ明治三十二年ヨリ繼續工事ト思ヒマス、ソレデ勅令ヲ適用シタノガ不當デアルト云フノハ三十四年、三十五年ハ不當デ無イト見ルヤ否ヤト云フ御質問ト思ヒマスガ、此三十三年デ不當ト本員ノ認メタノハ詰リ今簡單ニ申上ゲタヤウナ次第デアリマスルガ、三十四年、三十五年ハ即チ一昨日決議ニナリマシタガ、アレハ詰リ三十三年度以來隨意契約ヲ爲シタル結果、粗造ノ工事ヲ爲シ高價ノ工事ヲ爲シタ、其元ノ起リハ三十三年度ヨリ起ッタコトト思ヒマスカラ

即チ粗造工事ト云フコトハ自ラ勅令三十八號ヲ適用シタ結果、斯ウナッタコトト本員ハ信ジマス

〔政府委員石本新六君演壇ニ登ル〕

〔桑田熊藏君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 唯今政府委員ニ發言ヲ許シマシタカラ暫ク御待チテ願ヒマス

○政府委員(石本新六君) 此事ニ付キマシテ一言御參考マデニ申述ベテ置キタウゴザイマスガ暫ク御聽キテ願ヒマス、唯今堀田子爵カラ三十三年ノ決算ニ付キマシテ勅令三十八號ヲ適用シタノハ不當デアルト云フ御提出案デゴザイマスルガ、是ハ既ニ三十二年度ニ於テモ始マッテ居ル仕事デゴザイマス、三十二年カラ引續キマシテ三年、四年、五年、六年ニ跨ッテ居ルノデゴザイマス、三十二年ノ時ニハ果シテドウ云フ御決議ニナッテ居ルカト云フコトヲ調べテ見マサルト、其當時ニハ隱當チ缺クモノアリト雖モ別ニ決議案ヲ提出スルノ必要ヲ見ズト議決ス、斯ウ云フコトニ御決議ガナッテ居ルノデ、即チ之ヲ不當ト云フ御認メハ無イノデゴザイマス、ソレデ三十三年度カラ初メテ隨意契約ヲ致シマシタコトナラバ或ハ三十三年ニ初マッテ仕事デゴザイマスカラ、此際ニ於テ特ニ御不同意ト云フコトモ御見解ニ依ッテハ或ハ然ラムデアリマスガ、唯今申上ゲマスルヤウニ三十二年デ不當ト云フ御決議ハナッテ居リマセヌ、ソレカラモウ一ツ述ベテ置キマシタイコトハ此勅令八十五號ト云フモノハドウ云フコトデ出タカト申シマスルト、其前ニ二十九年、三十年及三十一年ニ於キマシテ北海道ニ工事ヲ彼是レ施シタコトガゴザイマス、二十九年ノ所デゴザイマスルト、屯田兵村ノ建築ヲ北見國常呂勇別ト云フ所ヘヤリマシタ、是ハ五百戸ノ爲ニヤリマシタ、其時ニハ競争入札デヤリマシタガ、結果非常ナ失敗ヲ致シマシテ時期ニ後レル、金ガ高クナルト云フ結果ヲ見マシテカラニ、豫備金ノ支出ヲ八萬二千七百餘圓ノ支出ヲ仰イデ僅ニ其仕事ヲ完結シタト云フコトニナッテ居リマス、ソレデ此總豫算ト云フモノハ十二萬二千ナニガシト云フモノデアリマシテ、殆ド三分ノ二バカリノ不足ヲ生ジタノデゴザイマス、ソレカラ三十年ニ於キマシテハ競争入札ト云フコトハ到底イケナイカラ、政府ガ直營工事ニスルト云フコトデ直營工事デヤリマシタノデス、此時ニモ矢張り不足ガ生ジマシタノデ追加豫算トシテカラニ五萬三千ナニガシト云フモノヲ追加シテ漸ク此工事ヲ完ウシタト云フコトニナッテ居リマ

ス、ソコデ三十三年ノ三月ニ勅令八十五號ノ發布ヲ請ヒマシテ、其發布ニ依リマシテ其後天鹽國劍別ト云フ所ニ屯田兵村ヲ拵ヘマスル時ニハ隨意契約デヤリマシタ、是等ノ關係カラシマシテ、ドウシテモ上川ノ今度ノ第七師團ヲ容レベキ所ハ隨意契約ニ依ラヌト誠ニ危險デアル、即チ時期ガ切迫シテカラニ用ヲ便ジナイト云フ虞ガアルト云フノデ此勅令ヲ適用イタシマシタノデゴザイマス、唯其適用ガ前申ス二箇所トハ違ッテ旭川ノ土地ハ、サウ交通不便ナ所デハ無イト云フ御解釋ガアルカモ知レマセヌガ、是ハ建物ノ大小又ハ其建物ノ種類ニ依リマシテカラニ、大ニ違ヒマスルノデゴザイマスルカラ、屯田兵村ヲ建テル所ノ土地ト旭川ガ違ヒマスル有様ハ、ソコヘ建テマシタ建物ノ有様ナドヲ御對照下サイマスレバ必シモ此勅令ヲ適用シタカラト云ウデ、サウ不當ノ處置トモ考ヘヌノデゴザイマス、其邊ハ宜シク御賢察ヲ願ヒマス

○下條正雄君 堀田子爵ノ提出案ニ對シテ私ハ反對意見ヲ述ベタイト思ヒマス、簡單デゴザイマスカラコ、便宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵德川家達君) 御登壇ヲ願ヒタイトモノデス

〔下條正雄君演壇ニ登ル〕

○下條正雄君 諸君、私ハ堀田子爵ヨリ決議案ヲ御出シニナッタ付テ一言諸君ノ清聴ヲ煩シタイト考ヘルノデゴザイマス、一體此事柄ハ諸君モ御承知ノ如ク衆議院デモナカ、決算會デ喧マシヤウニモ見エテ居リマス、且ツ新聞等デモ色々書立テ、居リマス、併シ私ノ考デハ時局ニ對シテ斯ノ如キコトヲ喋々スルコトハ一向好マシガラヌト云フ考ヲ持ッテ居リマスルデ、實ハ差控ヘタイト考デアッタノデゴザイマス、サリナガラ決算委員ノ一人デアリ、殊ニ海陸軍ノ分科會ノ一人デゴザイマスルノデ、已ムヲ得ズ一言意見ヲ申上ゲテ賢明ナル諸君ノ御判斷ヲ煩シタイト考ヘルノデゴザイマス、堀田子爵ハ一日ノ議會ニ於テ三十三年度ノ決算ノ報告ノ即チ此合セテ三件、決議案ヲ議スル場合ニ至ッテ唯今御提出ニナッタ北海道ノ旭川ノ建築ノ事ニ付テ三十四年度、三十五年度ト云フモノハ既ニ決議案ヲ提出ニナッテ居ル、ソコデ三十三年度ト云フモノニ付テモ取調ベテ見タイ、又此速記録ニモアル通り政府ニ於テ検査院ノ非難ヲ、其通りデアルト云フコトヲ言ウテ居ル箇條デアルト云フヤウナコトデゴザイマス、ソコデ老練ナル且ツ機敏ナル堀田子爵ノコトデアルカラ、御取調ニナッタ以上ハ必ズ御分リニナルコトト實ハ考ヘテ一昨日モ控ヘテ居タノデゴザイマス、所デ此御提出ニナッタ案ヲ見マスルト決議案

ヲ見マスルト、是ハチヨット諸君ニ分ケテ申上ゲテ置キマスルガ、決算報告ノ書類ハ實ニ澤山ゴザイマスルデ、三十三年度ヨリ三十四年度、三十五年度ニ互ッテ當年ノ決算委員會ハ調査ヲ致シタコトデゴザイマス、ソコデ一々コデ検査院ノ報告又政府ヨリ検査院ニ對シテ説明ニナッタ所ノ書類ヲ御持チニナッテ居ル御方バカリデモナカラウカト考ヘマスルデ、コ、ハ御注意ヲ私ハ殊ニ願ッテ置キタイト思ッテ居リマス、然ルニ此三十四年度、三十五年度ノ決算委員會ニ於テ決シマシテ、決算委員長ノ報告通り決議案ヲ議場ニ差出スト云フコトニナッタ箇條ノ中ニ、即チ此旭川問題ハ三十四年度、三十五年度トアルノデゴザイマス、成ルホド一應三十四年度、三十五年度トアル以上ハナゼ三十三年度ヲ出サヌカト云フ御疑ハ一應御尤ト考ヘルノデアリマス、ソコハ分ケテ私ハ御注意ヲ願ッテ置キタイト思フノデアリマス、所デ此三十四年度、三十五年度ニ付テ決議案ヲ出スト云フ、決議案ハ既ニ一昨日議決ニナリマシタガ、主務大臣ニ於テ隨意契約ヲシタコトガ惡イ、斯ウ云フ事柄デハナイノデゴザイマス、成ルホド検査院ノ非難ニハ、報告ニハ左程ニ土地ハ不便トモ思ヘヌ、依ッテナゼ競争入札ニ附サヌカ、サウシテ此建築ノ結果ガドウモ十分デナイ、費用モ餘計ニ掛ッテ居ルト云フヤウナ非難ニ對シテ、如何ニモ陸軍省ハソレニ辨解ノ言葉ハ判然トシナイノデゴザイマス、ソコデ此箇條ヲ取テ決算委員會ニ於テハ決議案ヲ提出シタノデゴザイマス、所デ三十三年度ニ於テハ検査院ヨリ非難ヲ致シタ箇條ノ中ニ其事柄ガ更ニ無イノデゴザイマス、既ニ堀田子爵ハ一日ノ御演說中ニ政府モ之ヲ認メテ居ルト云フヤウナコトガ此速記録ニモアル通り御話シニナッテ居ルガ、是ハ決シテ無イノデゴザイマス、三十四年度、三十五年度ニハ有ルノデゴザイマスガ、三十三年度ハ未ダ其結果ガ分ラヌ、ソコデ御取調ニナッタ堀田子爵ノコトデアルカラ必ズ明瞭ニ御分リニナッテ此御提出ニハナラヌコトト實ハ信ジテ居ッタコトデ、斯ノ如キ事ハ今日ノ此時勢ニ如何ニモ表面ニモ拘ラズ裏面ニモ拘ラズ、陸軍省或ハ海軍省ニ對シテハ非難若クハ攻撃ト云フヤウナコトニ且ルコトハ誠ニ好マヌト思ウテ差控ヘタノデアリマス、併ナガラ玆ニ規ハレタ以上ハ己ムヲ得ズ一言イタサナケレバナラヌコトニナッタノデアリマス、ソコデ衆議院ノアノ喧マシイニモ拘ラズ此三十三年度ハ不問ニ付シテ三十三年度ニ於テハ決議案モ出サナケレバ何モ出サナイ、三十四年度、三十五年度ニ對シテ喧マシク言ヒ立テ居ルノデゴザイマスガ、是ハ別問題ト致シマシテ、所デ私ノ

考デハ此委員分科會ニ於テモ述ベマシタ、又總會ニ於テモ述ベテ置キマシタガ、私ノ考ヘル所デハ貴族院ガ荷クモ不當デアル、不當決議ヲ爲スト云フ場合ニハ或ハ豫算ニ許サヌ金ヲ支出シタトカ、若クハ年度ガ違フテ居ルトカ、若クハ其主務大臣ノ權外ノ仕事ヲシテ居ルトカ云フ事柄ナラバ十分非難ヲシテ宜カラウト實ハ考ヘルノデゴザイマス、是ハ唯決議案ヲ出シテモ格別ノコトニナラナケレバ即チ私ハ威信ニ關スルコト考ヘルノデゴザイマス、ソコデ此三十三年度ハ餘リ長ク申上ゲマセヌガ、今申上ゲマシタ所デ御分リニナリマシタラウト思ヒマスガ、唯單ニ陸軍省ニ於テ此建築ヲ競争入札ニ附サナイノナ何所マデ之ヲ責メナケレバナラヌカ、私ハ勅令ニ依ッテ隨意契約ニ致シタノハ成ルホド宜シクハ無イケレドモ、決議ヲ出スマデニハ及バヌ向後ノ注意ヲ促シテ置ク、斯ウ云フ分科會ナリ總會ナリノ決議デアッタノデゴザイマス、即チ先刻堀田子爵カラモ御述べニナツタ通り此勅令ノ三十八號ハ三十一年ノ三月勅令第三十八號ヲ以テ「北海道ニ於ケル陸軍管理ノ工事ハ運輸交通不便ノ地ニ建設スルモノニ限り隨意契約ニ依ルコトヲ得」ト斯ウ云フ立派ナ勅令ガアルノデゴザイマス、此勅令ニ依テ主務大臣ガ隨意契約ヲ致シタト云フダケニ止マルノデアリマス、此三十三年ハ然ラバ此勅令ニ必ズ是ガ合フカ合ハヌカト云フダケノコトハ程度問題ニ屬スルト思ヒマス、是ハ已ムヲ得ズ即チ運輸交通不便ノ爲ニドウモ隨意契約デナケレバナラヌ、殊ニ諸君モ御承知ノ通り陸軍海軍ノ事ハ秘密ニ關スルコトモアリ、若クハ多數ノ兵隊ヲ收容スルト云フコトニ至レバ夜ヲ日ニ繼イデ至急ヲ要シテ造ラネバナラヌト云フコトモアル、是等ノ加キニ至ッテハ宜シク其當局者ニ於テドウモ隨意契約デナケレバナラヌト云フコトニ認メタト云フコトニ至レバ、ソレホド是ハ責メルホドノ事デハ無イ、併ナガシ成ルベク限リハ競争入札ニ向後スルガ宜シイ、デ穩當ヲ缺クモノデアルカラ向後ヲ戒ムル、斯ウ云フコトデアル、ソコデ單ニ此競争入札ニ附サナイデ隨意契約ニシタノガ惡イト云フコトヲ以テ決議案ヲ出スト云フコトニ致スト此一件ノミデ無イ、他ニモ澤山アル、併ナガラ是ハ如何ニモ據ロアルマイト云フコトニナツテ居ルノモアルノデゴザイマス、是ハ検査院カラノ非難モ澤山アルノデゴザイマス、今申上ゲル通りノ是ハ次第デ決算委員分科會ハ固ヨリ總會ニ於テモ決議ヲ致シタ次第デゴザイマス、返ス返スモ私ガ申上ゲテ置キマスノハ三十四年度、三十五年度ニ此事件ニ付テ決議案ガ提出ニナツタト云フ關聯上ヨリシテ三十三年度モ出來サウナモノデア

ト云フ御考モアリマスルト、其事柄ガマルデハ同ジ事件デゴザイマスケレドモ違フノデゴザイマス、三十四年度、三十五年度ハ今申ス通り一昨日玆デ決議ニナリマシタ即チ粗造工事トカ或ハ金ガ餘計カ、ッテ居ルトカ云フ不都合ト云フコトノミチ責メタノデ、隨意契約ト云フコトハ少シモ無イノデアリマス、三十四年度、三十五年度ニハ……然ルニ此三十三年度ニ限ッテ隨意契約ガ惡イト云フ單獨ニソレダケノ決議案ヲ御提出ニナツタデアリマシテ、是ハ委員會ニ於テ決議ヲ致シタ通り向後ヲ戒メテ即チ穩當ヲ缺クト云フダケノコトデ決議案ヲ要セヌト云フコトニ致シタイ、ト云フ希望デゴザイマス、極唯簡略ニ申上ゲマシタガ、ドウカ諸君ニ於テモ宜シク公明ノ御判斷ヲ下サルヤウニ、御同意下サラムコトヲ希望イタシマス

○黒岡帶刀君 私人政府委員ニ質問ガゴザイマス、御許シニナリマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○黒岡帶刀君 唯今明治三十一年勅令第三十八號ノ事ニ付テ諸君ヨリ御申述ベニナリマシタガ、元來此明治三十一年勅令第三十八號ノ精神ト申スモノハ北海道石狩國上川ノ工事ノ其時ニ於テ適合スルモノデアルカ否ヤ、勅令ノコトハ政府委員ガ能ク御分リニナツテ居リマセウカラ、政府委員ノ中デモ陸軍省所管ノ政府委員デハナイ内閣ノ政府委員ニ御尋イタシマス

〔政府委員一木喜徳郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(一木喜徳郎君) 唯今黒岡君カラノ御質問ハ少シ聽漏ラシタ廉モゴザイマスガ、モウ一應ドウゾ……

○黒岡帶刀君 明治三十一年勅令第三十八號ノ精神ヲ承リタイノデゴザイマス、ソレチバ陸軍省所管ニ於テハ適當ニ此精神ヲ應用イタシマシタヤ否ヤ、斯ノ如キ場合ニ於テハ政府委員ニ於テハ如何ニ御判斷ガアルカ、斯ウ云フコトデアリマス

○政府委員(一木喜徳郎君) 御答イタシマス、明治三十一年ノ勅令第三十八號ガ發布ニナリマシタ原因ハ先刻陸軍省ノ政府委員ヨリ述ベマシタ通りデゴザイマシテ、北海道ニ於キマシテハ交通ノ便否ノ上カラ申シマスルト、他ノ地方ト大ニ異ナル所ガゴザイマス、ソレデ其交通運輸不便ノ地ニ於キマシテ工事ヲ致シマスル場合ニ於キマシテハ或ハ他ノ地方カラシテ人ヲ募集シテ参リマス、工夫ヲ募集シテ参リマシテ、其工事ニ從事イタサセナケレバナラヌ、之ニ付キマシテ或ハ特ニ住家其他日用ノ品マデヲモ供給シテヤラナケレバナ

ヲヌ、ヤウナ關係カシテ請負者ニ於キマシテモ少ナカラヌ費用ヲ要スル、從ヒマシテ此請負ニ從事イタシマスル者ハ内地ニ於テ若クハ其他交通便利ノ所ニ於テ請負ニ從事シマスル者トハ餘ホド多クノ危險ヲ冒サナケレバナラヌ、斯ウ云フ場合ニ於キマシテ競争入札ニ附シマシタ所ガ競争ニ應ジマスル者ガ少イ、又縱シ應ズル者ガアリマシテモ萬一ノ利益ヲ僥倖イタシマシテ、萬一工事ニ蹉跌ヲ來シマスル機ナ際ニハ保證金ヲ捨テマシテ破約ヲ致スト云フヤウナコトニナッテ、結局工事ニ障礙ヲ來ス、現ニ先刻石本政府委員ヨリ述ベマシタ如ク其實例モアッタノデ、ソレガ爲ニ少ナカラヌ不都合ヲ生ジマシタノデゴザイマス、斯ウ云フ事實ニ依リマシテ又斯ウ云フ理由ニ依リマシテ三十一年ノ勅令第三十八號ヲ發布イタシマシタノデゴザイマス、ソレデ交通不便ト云フコト先刻石本政府委員ヨリ述ベマシタ如ク、事ノ大小ニ關係イタシマス、小サナ工事ニ於キマシテハ交通ノ不便ト云フ點カラ競争入札ニ附シテモ差支ナイ様ナモノデアリマシテモ、所デアリマシテモ、大キナ工事ニ付キマシテハ到底十分ナ請負者ヲ得ラレヌト云フ様ナ事情モアリマスルノデアリマスカラシテ、前ニ政府委員カラ述ベマシタ如ク屯田兵村ノ兵舎ニ付キマシテ不便ヲ感ジマシタ程ノ不便ハ、或ハ上川村ニハ無カツタデゴザイマセウガ、一方カラ申シマススト其工事ノ大キサニ非常ニ懸隔ガアルノデアリマスカラ、其工事ノ大小ヲ比較シテ見マスレバ此場合ニ於キマシテ、三十一年勅令第三十八號ヲ適用イタシマシタノハ、解釋ヲ誤ッタノデハナク適當ナ解釋デアルト思ヒマス、其コトヲ御答イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 採決ヲ致シマス……

〔子爵竹内惟忠君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 竹内子爵ハ何デゴザイマスカ

○子爵竹内惟忠君 モウ御採決ニナリマスカ、御採決前ニ下條君カラ御述ベニナリマシタコトニ付テ、一應簡單ニ申述ベタウゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 採決ヲ致シマススト申上ゲマシタ以上ハ御免ヲ蒙リタイト思ヒマス、堀田子爵ノ説ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 ……

○議長(公爵徳川家達君) ドウモ不明瞭デアリマスカラ反對ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 ……

○議長(公爵徳川家達君) 尙不明瞭デアリマスカラ氏名點呼ヲ致シマス……閉鎖……念ノ爲ニ申上ゲマスガ、堀田子爵ニ同意ノ諸君ハ可ト仰セラル、ヤウニシタウゴザイマス、反對ハ否、不賛成トデモ何トデモ……議長ハ申上ゲ誤リマシタ、堀田子爵ノ説ニ同意ノ諸君ハ賛成、反對ノ諸君ハ不賛成、明瞭ニ御述ベテ願ヒマス、……不賛成デナク反對ト云フコトニ願ヒタウゴザイマス、氏名點呼ヲ始メマス

〔氏名點呼ヲ行フ〕

○議長(公爵徳川家達君) 氏名點呼ノ結果ヲ申上ゲマス、出席總數百九十五、可トスル者八十九、否トスル者百六、故ニ堀田子爵ノ説ハ否決セラレマシタ

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ請願ノ會議ニ移リマス、議事日程第十二、水利組合條例改正ノ請願

〔伯爵徳川達孝君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 徳川伯爵ハ何デスカ

○伯爵徳川達孝君 チョット此水利組合條例ニ付テ説明旁クチョット述ベテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○伯爵徳川達孝君 此水利組合ハ一昨日ノ議場デ曾我子爵カラノ御質問ガゴザイマシタノデ、尙審議ヲ盡シマス爲メニ延期ニナリマシタ、昨日請願委員會ヲ開キマシテ、再ビ審議ヲ致シマシタ所ガ、特別報告中ニ載ッテ居ル所ノ法律第四十六號ト云フモノニ付キマシテ尙能ク取調ベマシタ所ガ、請願書ノ本文ニモ此明治何年ト云フコトハゴザイマセヌガ、併ナガラ法律第四十六號ト致シテハ分ラメデセウカ、此所ニ水利組合ト云フ文字ガアレバ當然明治二十三年ト云フコトガ分ッテ居ル故ニ態々此處ヘ入レル必要ハ無カラウト云フノデ其儘ニシテ置キマシタ、ソレカラモウ一ツノ案ヲ具ヘル、具案ト云フコトニ付テ御説ガゴザイマシタガ、是ハ請願書ニ附テ居リマスカラシテ是非曾我子爵ガドンナ案デアルカト云フ御尋ガゴザイマスレバ玆デ朗讀イタシテモ一向差支ゴザイマセヌガ、大分長ウゴザイマスカラ……長クテモ御構ヒナイト云フコトデアレバ委員ニ於テハ喜ンデ朗讀イタシマスカラ、ソレヲチヨット伺テ置キマス

○子爵曾我祐準君 私ハ長イノヲ拜見イタシタイト請求イタシマセヌデシ

タ、具案ト云フモノヲ附ケテ御出シニナルノデナケレバ此主意ガ貫カナイ、具案ノ通りニ改正セラレタシトアリマスカラ、其具案ト云フモノハドンナモノデアルカト御尋チ致シタノデアリマス、長イノ御出シニナルノモ結構デゴザイマセウガ、併シ請願委員デ十分御調査ニナッタコトデアリマセウカラ、我々ハ拜聴スル必要ハアリマセヌ、ソレヲサウスルト政府ヘ御出シニナルト云フ御主意デアリマスカ、如何デアリマスカ、ソレヲチヨット確メテ置キマス

○伯爵徳川達孝君 ソレモ斯ウ云フコトガ貴族院規則ノ第三百三十三條ノ二項ニ「請願書ハ議院ノ決議ニ依ルニアラサレハ印刷配付セス」ト云フコトガアリマスカラ、決議デ印刷シロト云フコトデアレバ兎モ角モデアリマスガ、唯請願委員ニ於テ印刷ニ付スルコトハ出來マセヌ、故ニドウモ其具案ノ長イ短イニ拘ラズ分ラヌト云フコトデアリマスレバ朗讀チシタ方ガ却テ宜カラウト思ヒマス

○子爵曾我祐準君 委員長

○議長(公爵徳川家達君) 委員長ニ御尋デアリマスカ

○子爵曾我祐準君 間違ヒデアリマス、議長デス

○議長(公爵徳川家達君) 曾我子爵

○子爵曾我祐準君 私ドモハ是ハ朗讀セヌデ宜シウゴザイマスガ、折角之ヲ御出シニナルノナラバ案ヲ具ヘテ其通りアリタイト云フ水利組合ノ意見デアリマスカラ、其具案ナルモノヲ政府ニ御回シニナリマスカ、斯ノ如ク御尋ネ申スノデアリマス

○伯爵徳川達孝君 勿論出テアルコトデアリマスカラ、是非ソレヲ具ヘテ政府ニ出ス積リデアリマス

○男爵伊達宗敦君 私モ委員長ニ御尋イタシタイ、ソレハ請願書ノ狩獵法中改正ノ請願……

○議長(公爵徳川家達君) 伊達男爵ニ申上ゲマスカ、ドノ箇條ノ御質問デスカ

○男爵伊達宗敦君 請願書ニ付テ御尋ネシタイ

○議長(公爵徳川家達君) 請願書大體デスカ、今狩獵法トカ云フ御話ガアリマシタガ

○男爵伊達宗敦君 左様デゴザイマス、議事日程ノ第十七ニ……

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバ十七ニ參ッタ所デ御質問チ願ヒマス、議事日程第十二ノ請願ヲ採擇スル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第十三ニ移リマス、青森港ヲ特別輸出港ニ指定スル請願、會議

意見書案

青森港ヲ特別輸出港ニ指定スルノ件

青森縣青森市參事會青森市長芹川得一呈出

右ノ請願ハ青森ハ帝國本州ノ盡頭ニシテ前ハ多望ナル北海道ヲ控ヘ後ハ東北、奥羽ニ大鐵道ノ歸著點ヲ占メ交通ノ頻繁、貨物ノ輻輳他ニ多ク其ノ類ヲ見ス眞ニ帝國ノ東北ニ於ケル適當ナル開港場タルニ政府ハ之ヲ貿易港ニ指定セス思フニ政府ハ輸出スヘキ物産ニ見込ミナク又大湊ハ軍港ノ豫定地ナルカ故ニ不可ナリトスルニアラム然レトモ大湊ト青森トハ相距ル實ニ二十里餘ニシテ地勢亦頗ル懸隔セリ若之ヲシモ不可ナリトセハ東京灣ノ中ニ横須賀、横濱アリ紀淡砲臺ノ附近ニ神戸、大阪アリ是レ亦不可ナリトシテ何レカ其ノ一方ヲ禁遏セサルヘカラサルニ至ラム又輸出入物ハ鐵道枕木石油ノミニテ數十萬圓ニ達スヘシ之ヲ曩ニ政府カ省令ヲ以テ二年ヲ通シ五萬圓ノ輸物アル地方ヲ以テ貿易港ノ資格ト規定スルニ照セハ優ニ貿易港ノ資格ヲ有シテ餘リアルモノナリ而シテ之ヲ開港場ト爲ス費用ハ創立費一千圓經常費六七百圓ニ過キスシテ其ノ及ストコロノ利益ハ殆ト測ラレサルモノアリ故ニ時局多事國用多端ノ時ト雖政府當局者ヲシテ之ヲ開港ヲ實行セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

○議長(公爵徳川家達君) 採擇イタシテ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバ採擇スルコトニ致シマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十四ニ移リマス、旱害地租特別免除ノ請願、會議

意見書案

旱害地租特別免除ノ件

佐賀縣小城郡三日月村長天々瀬理八外二名呈出(三通)

同縣藤津郡北鹿島村長愛野文次郎呈出

右ノ請願ハ請願人等ノ地方明治三十七年春夏ノ交旱天百餘日ニ互リ一滴ノ降雨ナク水陸ノ農作物枯槁シ加フルニ初秋霜害ヲ以テ收穫皆無ニ歸シ細民饑餓ニ頻スル悲慘ノ狀態歎視スルニ忍ビノ明治三十六年法律第三號災害地租延納ノ規定ハ之ヲ救フニ適セス故ニ先年ノ水害腐敗稻田ノ例ニ依リ旱害地租及同附加税等特別免除處分法ヲ制定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

○伯爵德川達孝君 此旱害地ノハ一日ノ本會デモ否決ニナッタコトデアリマス其後委員會ニ於キマシテ段々調べマシタ所ガ是ハ撤回スルコトニナリマシタカラ左様御承知ナ願ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 請願委員長ノ報告通り御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ左様イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十五ニ移リマス、北海道漁業用鹽特別價格賣渡ノ請願、會議

意見書案

北海道漁業用鹽特別價格賣渡ノ件

北海道天鹽國増毛町増毛水産組合長笠原眞吉呈出

右ノ請願ハ北海道ニ於ケル鯨、鮭、鰯及鱈ノ數種ハ獨リ北海道水産ノ重要品タルノミナラス實ニ全國水産ノ要品ニシテ從來ノ製法ニ依ルモ之ニ使用スルノ鹽ハ頗ル多ク鮭ノ鹽藏ニ使用スルモノノミニテモ一箇年平均二萬二千餘石ニ上レリ又増毛一郡ノミニテ漁業用ニ供スル鹽量ハ約五千石ヲ下ラ

ス以テ全道ノ漁業ニ使用スル鹽量ノ莫大ナルヲ知ルヘシ加フルニ近年其ノ生産費ヲ増シタルト外國品ノ競争トノ爲製法ノ改良ヲ促サレ且從來乾製ヲ主トセル鮭モ鹽藏ノ需用起レリ此等皆鹽ノ使用ニ資タルヲ得ス今之ニ向テ重税ヲ課セムカ漸ク北海道水産業カ發展セムトスル萌芽ヲ潰滅ニ歸セシムルモノナリ殊ニ沿海州特ニ薩哈噠諸島沿岸ニ於ケル漁業用鹽ハ專賣法第十九條第一項ノ適用ヲ受ケ北海道漁業用鹽ハ其ノ適用ヲ受ケサルトキハ其ノ漁業直ニ抑壓セラレ漸ク確實ナル發達ニ向ムトスル本道水産業ハ忽ニシテ其ノ根底ヲ破壞セラレ再ヒ昔日ノ混亂ニ陷ラムトス故ニ本道ノ漁業用鹽ヲ專賣法第十九條第一項第二號ノ指定用途中ニ加ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

○伯爵德川達孝君 請願ガ澤山ゴザイマスカラシテ此中デ御議論ノアルノハ兎モ角デスケレドモ、左モ無ケレバ議長ノ御手心デ三ツ四ツ束ネテ御問題ニナルヤウニ願ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十五ハ採擇シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ採擇スルコトニ致シマス

○男爵伊達宗敦君 サウスルト私ハ今御尋ネシナケレバナラヌノデアリマス

○議長(公爵德川家達君) マダ其事ハ議員諸君ノ多數ノ御賛成ヲ得テ居ラナイノデアリマスカラ少シ御早過ギルヤウデス、唯今ノ請願委員長ノ德川伯爵ノ言ハレマスヤウニ議長ニ於テ便宜束ネテ問題ニ供シテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ議事日程第十六ヨリ第二十マデナ問題ニ供シマス

意見書案

日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ件

山形縣西田川郡大泉村平民農木村九兵衛外百五十七名呈出

右ノ請願ハ日本海ハ風浪常ニ高ク且沿海一帯良港ニ乏シク殊ニ冬季四箇月ノ間ハ殆ト航海ヲ杜絶スルノ狀態ニシテ越羽數十里ノ地ハ其ノ不便實ニ言フニ忍ヒサルモノアリ是等交通不便ノ地ニ對シ速ニ鐵道ヲ敷設シテ其ノ缺陷ヲ補フコトハ國家本然ノ責務ナルヘシ殊ニ本線路ハ大阪市場ト北海道トヲ連結スルトコロノ最捷路ニシテ東海岸線ニ比シ百五十五哩餘ノ近接ヲ見其ノ工事ノ比較的容易ナルコトハ近ク遞信省ノ調査セラレタルコロニ依リ明カナリ加之征露ノ戰雲收マルノ曉其ノ對岸ト密接ノ關係ヲ生スルハ自然ノ數ナルヲ以テ今日ニ於テ豫メ時機ニ投スルノ道ヲ畫スヘキノ要アリ故ニ越後國新發田ヨリ羽後國秋田市ニ至ル鐵道ヲ速ニ敷設スルノ方針ヲ確定セラレタシト旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

狩獵法中改正ノ件

新潟縣岩船郡神納村平民農佐藤榮外二十七名呈出

右ノ請願ハ現行狩獵法第十二條ニ於テ免狀有效期間ヲ北海道ニ限リ三十日間ノ延長ヲ規定セリ蓋シ土地ノ狀況ニ因リ狩獵期モ亦異動アルヲ認メタルモノナラム果シテ終ラハ我國ノ如キ長緯度ニ跨ル邦土ニ於テハ氣候ノ異動獨リ北海道ノミナラムヤ乃チ北海道ノ如ク狩獵期ノ秋季ニ於テ延長ヲ要スル土地モアラム或ハ春期ニ延長ヲ要スル土地モアラム故ニ土地ノ狀況ヲ參酌シテ免狀有效期間ノ伸縮ヲ地方長官ノ具申ニ委スルハ最其ノ當ヲ得タルモノト確信ス依テ伸縮ノ範圍ヲ規定シ其ノ範圍以內ニ於ケル伸縮ハ地方長官ノ具申ニ因リ農商務大臣之ヲ許否スルノ趣旨ニ基キ適當ノ改正ヲ施サレタシト旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

沖繩縣旱害地租特別免除ノ件

沖繩縣島尻郡摩文仁間切米須村平民農山田榮三外一萬六千九百九十五名呈出

右ノ請願ハ客年四月以來大旱ニ遭遇シ其ノ被害反別一萬九千四百七十五町ニ上リ其ノ地租金ハ九萬五千九百九十六圓ナリ此ノ地租ヲ負擔スル農民カ被リタル損害ハ激甚ニシテ第一食料タル甘藷一億五千萬斤此ノ代價金七十八萬三千餘圓第二重要輸出品タル甘藷二億九百萬斤此ノ代價金百三十一萬四千餘圓第三降雨ナキ爲播種植付ヲ爲シ能ハサリシ畑地一萬六千三百八十六町餘ニシテ之ヲ甘藷ノ平年作ト看做シ換算スレハ百九十一萬五千餘圓ナリ尙之ニ秋稻、雜穀、野菜等ノ被害ヲ加フレハ更ニ増大スヘシ此ノ他數字ヲ以テ明示シ能ハサル用水ノ缺乏ハ一荷ノ水能ク十錢ヲ值スルニ至ルヲ以テ其ノ損害モ亦尠少ナラサルヲ知ルヘシ是ヲ以テ被害民ハ甘藷澱粉ノ殘滓、蘇鐵ノ莖、甘藷ノ枯葉及少量ノ粉米ヲ食シ或ハ家畜ノ飼料タル麸、豆皮或ハ肥料ニ供スル「マツバ藻」「タカ藻」ノ如キモノヲ採リ以テ漸ク口腹ノ慾ヲ充タスノミナラス、一日四食ノ習慣ヲ廢シ二食或ハ一食ニ減シ以テ僅ニ露命ヲ繋クニ過キス爲ニ老人、病者、小兒ノ如キハ營養不足シ顏容憔悴酸鼻ノ極ニ陷レリ之ヲ要スルニ今回ノ旱害ハ七十有餘年來未曾有ノ災害ナリ故ニ本縣ニ限リ三十七年ヨリ三十八年ニ渉ル旱害ニ依リ收穫皆無ニ歸シタル田畑ノ地租ヲ免除スルノ法律ヲ制定セラレ水害腐敗稻田ニ於ケル特別地租免除ト同一ノ恩典ニ浴シタシト旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

法典修正ノ件

東京商業會議所副會頭大倉喜八郎呈出

右ノ請願ハ商法ハ勿論民法其ノ他商工業ニ直接ノ關係ヲ有スル法律ニシテ其ノ實施上或ハ繁雜ニ過キ或ハ缺略ニ失シ當業者ノ不便ヲ感スル點アルヲ以テ之ヲ補修シ依テ以テ商工業ニ關スル取引ヲ簡便ニシ且ツ全安ナラシメ事

業ノ發達ニ資セムカ爲請願書ニ列記シ意見ヲ付シタル親權者ノ登記ニ關スル件外四十七件ヲ修正セシメテシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

意見書案

埼玉縣下管轄替ノ件

埼玉縣北足立郡保谷村平民農保谷半六外十二名呈出

右ノ請願ハ埼玉縣北足立郡保谷村ハ東南西ノ三面ハ東京府管轄ノ郡ニ接シ僅ニ北方ノ一小部分ノミ埼玉縣管轄ノ郡ト境スルモノナルヲ以テ東京府ノ管轄區域中ニ突出セル半島ノ形ヲ爲シ殊ニ其ノ西方ハ東京府ノ北多摩郡ト犬牙錯綜シ關係頗ル複雜ニシテ又其ノ東京府ニ面スル東西二方ハ道路平坦且廣闊ナルモ埼玉縣ニ面スル北方ニハ丘陵連亘シテ交通ノ不便少カラス又登記所警察署モ東京府管轄ノ田無町ニ近接シ却テ埼玉縣管轄ノ所在地トハ三里乃至五里餘ヲ隔テ、不便少カラスニ加フルニ當村ノ生産物ハ殆ント東京府下ニ輸送シ必要品ハ悉ク之ヲ東京ニ仰グヲ以テ其ノ交通頗ル頻繁ナルモ埼玉縣トハ何等ノ關係ナク唯行政上ノ管轄タルヲ以テ已ムヲ得ス往來スルニ過キス此他上水トノ關係ニ於テモ東京府ノ管轄ニ屬スルヲ至便トスルヲ以テ本村ヲ東京府ノ管轄ニ移サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

○男爵伊達宗敦君 私モ請願委員長ニ御尋イタシタイ、ソレハ先ホド申述ベタガ、御差止メニナッタノデ、控ヘテ居リマシタガ、即チ此狩獵法中改正ノ請願ト申シマスルモノハ、案ヲ讀ンデ見マスルト、日本ハ國ガ長イ、ソレデアルカラシテ北海道ト内地トハ禽獸ノ蕃殖、渡來鳥……渡ッテ來ル鳥、サウ云フヤウナモノノ狀態ヲ總テ異ニシテ居ルト云フコトハ今度ノ請願書ノ意味モ同ジイコトニ思フ、例ヘテ云フナラバ北海道ト青森ト違ッテ居ル位ナラバ、青森ト鹿兒島ハ猶違フデハナイカ、是ハ全國ヲ通ジテ前ノ狩獵法中ニアッタ

ル如ク地方長官ハ此土地ノ狀況ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ得テ三十日以内ニ於テ之ヲ伸縮スルコトヲ得ト斯ウ云フ請願ニ外ナラヌト思ヒマス、是ハ何方カラ斯ウ云フ請願ガ出マシタカ、ソレヲ御尋シタイ、尙此事ニ付テハ政府委員ニモ御尋シタイト思ヒマス、甚ダ御手数デゴザイマスケレドモ、全國多數ノ人カラ出マシタ請願デアリマスルヤ、或ハ一國グラキナ所カラ出マシタモノヤラソレナ何ヒマス

○伯爵德川達孝君 伊達男爵ノ御尋デスガ、狩獵法中改正ノ件ハ新潟縣岩船郡カラ出マシタモノデ、他カラハ出テ居リマセヌ、其内容ニ付テハ政府委員ニ御尋ナ願ヒマス

○男爵伊達宗敦君 然ラバ唯今内務次官ガ見エタヤウデスカラ御尋シテ置キマス、此狩獵法中改正ノ法律ガ衆議院ニ提出ニナリマシタ、衆議院デハ大多數デ否決シマシタ、此請願ニハ唯今申シマシタ此北海道モ内地モ渡來鳥其他ノコトニ於テ餘リ違ヒハナイカラ前ノ狩獵規則ノ如クニ地方長官ハ土地ノ狀況ニ依ッテ主務大臣ノ認可ヲ得テ三十日以内ニ於テ之ヲ伸縮スルデアリマス、然ルニ政府ニ於キマシテハ之ニ對シテドウ云フ考ヲ持ッテ居ラレルカ御尋シタイ、私ドモ考ヘレバ成ルホドチヨット考ヘルト宜イヤウデアリマスガ、隨分此内地ニ於テノ獵期ガ秋ハ農民ノ妨達時デ、餘リ多數ノ人ガ出テ獵チスルト危險デモアリマス、次ハ農作物ヲ踏荒ス、次ハ鳥ノ蕃殖ヲ妨グル、斯ウ云フ案ガ通リマスル場合ハ政府ニ於テハ是ガ實際ニ行ハレルト云フ御考デアリマスカ、其邊ヲ伺ヒマス

〔政府委員和田彦次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(和田彦次郎君) 唯今ノ御尋ニ御答申上ゲマス、本議會ニ於キマシテ衆議院ニ於キマシテモ此狩獵法ノ改正案ガ出マシタノデゴザイマス、其改正ノ趣旨ハ全ク此請願書ノ趣旨ト同一ノ趣旨デアッタノデゴザイマス、然ルニ此獵期ヲ延長イタスト云フコトハ鳥ヲ殆ト捕盡クスト云フ憂ガアルコトガ一ツ、一ツハ農家ガ農事ヲ致シマスル場合ニ於テ耕地ニ於テ頻ニ鳥ヲ濫殺イタシマスル爲ニ農民ニ危害ヲ加ヘルト云フコトガ一ツゴザイマス、又現行法ニ於テノ期間デ十分デアルト政府ハ信ジテ居リマス、現行法ハ近年ニ至ッテ改正ニナッタ結果、之ヲ行ッテ居リマスノデ、僅ニ數年間現行法ヲ行ヒツ、アルノデゴザイマスカラシテ、之ヲ殊更ニ修正スル必要ハ無イト考ヘマス、又北海道デ獵期ガ長クナッタテ居リマシテ、僅ニ津輕海峽ヲ隔テタ青森ヲ獵期

ヲ變ヘル位ナラ青森ト鹿兒島ハ又氣候ノ變遷モ甚シイカラ内地ニ於テモ獵期ヲ延長スルコトトセイト云フ趣意デゴザイマスガ、渡リ鳥ト云フコトニ付キマシテハ北海道ハ全然氣候ヲ異ニ致シテ居リマシテ、動物學上全ク別帶ニナッテ居リマス、ソレ故ニ普通ノ考デ見マセバ青森海峽ダケヲ隔テ、差ガアル位ナラ本地ニ於テモ種々ノ差ヲ生ズルデアラウト思ハレマスルケレドモ、渡リ鳥ニ至リマシテハ決シテ左様デナイ、其邊ハ深ク調査イタシマシテ積年ノ調査ノ結果、經驗ノ上ニ於テ明デアルノデゴザイマス、ソレ故ニ衆議院デモ改正案ガ出マシタノガ僅ニ四名カ五名カノ賛成者デ殆ド全會一致ヲ以テ其修正案モ否決セラレマシタヤウナ次第デゴザイマス、一應此事ヲ御答申上ゲマス

○男爵伊達宗敦君 唯今政府委員ノ御説明デ分リマシタ、私モ其様ニ考ヘテ居リマス、何卒此請願ハ採擇スベカラズ、即チ政府ニ送付シナイト云フコトニ願ヒタイト思ヒマス

〔賛成「ト呼ブ者多シ」〕

○伯爵廣澤金次郎君 此議事日程第十八モ問題ニナッテ居リマスカ

○議長(公爵德川家達君) 二十マデ問題ニナッテ居リマス

○伯爵廣澤金次郎君 若シ御許シガアレバ十八ノ請願ニ付テ請願委員長ニ質問イタシタウゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ十六カラ二十マデ東ネテ問題ニ供シマシタガ、議事日程第十七ノ請願ハ御論ガアルヤウデゴザイマスカラ先ヅ第一ニ議事日程第十六ノ請願ノ採決ヲ致シマセウ、議事日程第十六ノ請願、日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ請願、是ハ採擇シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼ブ者多シ」〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ採擇イタシマス、次ハ議事日程第十七、狩獵法中改正ノ請願、採擇スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵德川家達君) 少數ト認メマス

○伯爵廣澤金次郎君 請願委員長ニ少シク質問イタシタウゴザイマス、第十八ノ沖繩縣旱害地租特別免除ノ請願ニ付キマシテ第十四ニアリマシタ旱害地租特別免除ノ請願ハ削除ニナリマシタガ、固ヨリ沖繩縣ノ旱害ノ模様ハ他ノ災害地ナドニ比較シマシテ、非常ナル憐レナ狀態デアルト本員ハ聞テ居リマシタカラ、固ヨリ同情ヲ表シタイノデアリマスガ、唯此沖繩縣地租免除ノ請

願ダケヲ玆ニ殘シテ置カレマシタニ付テハ何トカ理由ヲ付ケタイト思フノデス、何レ請願委員長ニ於テハ理由ノアルコトト思ヒマスカラ、一應伺ッテ置キタイト考ヘマス

○伯爵德川達孝君 唯今廣澤伯カラ御質問ガゴザイマシタ、沖繩縣ノ旱害地租特別免除ト云フコトハ前ノ方ト違ヒマセヌヤウデゴザイマスガ、其内容ハ餘ホド重イコトデゴザイマシテ澤山ニ理由ノアルコトデゴザイマス、其委シイコトハ柳澤伯爵ニ御尋テ願ヘバ詳細ナ説明ガアラウト思ヒマス

○伯爵柳澤保惠君 唯今廣澤伯ノ御尋ガゴザイマシカガ、今日ノ日程第十八ニ斯様ナ所ノ請願ヲ入レテ置イタ理由ヲ申上ゲヤウト思ヒマスガ、此席デ宜シウゴザイマスカ、餘ホド長クナリマスカラ……

○議長(公爵德川家達君) 何デスカ

○伯爵柳澤保惠君 理由ヲ申上ゲタイト思ヒマスガ、是ハ餘ホド理由ノアルコトデ、殊更ニ日程ニ出シマシテ引込マセヌ譯デアリマスカラ、委シク其理由ヲ申上ゲタイト思ヒマス

〔簡單ニ願ヒマス「ト呼ブ者アリ」〕

○子爵曾我祐準君 ドウカ委シク願ヒマス

○伯爵柳澤保惠君 登壇シテ宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵德川家達君) 無論宜シウゴザイマス

〔伯爵柳澤保惠君演壇ニ登ル〕

○伯爵柳澤保惠君 本日ノ日程ニ掲ゲテアル沖繩縣旱害地租特別免除ニ關スル請願ニ就キマシテ請願委員會ニ於キマシテ議場ニ提出ヲ必要ト認メマシタ理由ヲ成ルベク委シク申上ゲヤウト思ヒマス、實ハ一昨日ノ議場デ災害地租免除ニ關スル法律案ガ否決ニナリマシタカラ、ソレニ關聯シマスル所ノ各地ノソレニ類似ノ請願モ或ハ撤回或ハ否決ニナリマシタコトデゴザイマスカラ、殊ニ之ヲ提出イタシマシタ理由ヲ申上ゲルノガ必要デアルト存ジマス、デ是ハ内務省アタリデ實地其筋ノ者ガ出張ニナリマシテ事實ノ調査ガアッタヤウニ存ジマスガ、此請願委員會ニ出マシタ所ノ沖繩縣民ノ請願ノ趣意ヲ見マスルト、實ハ私ドモハ内務省ノコトハ委シク承知イタシマセヌガ、之ニ依ッテ諸君ノ御推察ヲ願ヒタイノデゴザイマス、是ハ沖繩縣民一萬六千九百九十人カラノ請願デゴザイマシテ、此大體ノ趣意ヲ申上ゲマスルト沖繩縣ト云フ所ハ是マデモ斯様ナ所ノ災害ガ往々アッタ所ダサウデゴザイマス、ソレニ付テ

モ委シイ所ノ數ガゴザイマス、併シソレハ略シマス、デ昨年ニ於キマシテハ殊ニ此一月以降雨量ガ非常ニ少ウゴザイマシタ、雨量ト蒸發量トナ比較シマスルト蒸發量ガ多イト云フコトデゴザイマス、ソレガ爲ニ沖繩縣ノ特産ニ非常ナ害ヲ與ヘマシテ、甘藷、ソレカラソレニ引續キマシテ有用ナル農作物等ガ非常ナ見積高ニ上ボル損害デゴザイマス、是モ矢張り委シイ數ガゴザイマシテ、其全計ノ上ニ於テ四百一萬ナニガシト云フモノデゴザイマスガ、是ハ請願委員會ニ出マシタ計算デゴザイマスカラ、私ドモガ之ヲ全クハ信ズル譯デモゴザイマセヌガ、併ナガラ尙請願書ノ末尾ニゴザイマス沖繩縣デ調べマシタ所ノ損害ノ統計表ガアル、其統計表ヲ見マスルト是ハ官府ノ統計デゴザイマスカラ餘ホド事實ガ判然シテ居リマスガ、兎ニ角四百一萬ナニガシト云フノハ假令少々誇大ニ過グルト致シマシテモ、隨分之ニ近イ所ノ損害ガアッタト信ジラレルノデゴザイマス、ソレガ爲ニ此沖繩縣民殊ニ下等社會ノ者ノ生活程度ト云フモノナ之ニ依ッテ見マスルト、請願書ニ書イテモゴザイマスガ、誠ニ憐レナ他ノ災害地ニ於ケル農民ノ食物ヨリハモット惡イ、非常ニ劣等ナル所ノ食物ヲ以テ凌イデ行クト云フコトガ分リマス、元來沖繩縣民ハ大食ダト見エマシテ一日ニ四食デアル、ソレガ二食ニ減ジ或ハ一食ニスルト云フ狀態デゴザイマス、加之是マデ沖繩縣ニ於キマシテハ災害ノゴザイマシタ結果トシテ是マデ延納ニナッテ居ル所ノ租稅モゴザイマス、ソレガゴザイマスノコト昨午斯ノ如キ所ノ旱害ノ爲ニ被リマシタ所ノ損害ニ依ッテ即チ政府ニ納メル地租並ニ今度ノ非常特別稅法ニ依ッテ納メル所ノ地租ト云フモノモ是モ殆ド數十萬ノ損害ガアルヤウナコトガ書テゴザイマス、以前ニモ損害ガアル所ヘ又昨年損害ヲ受ケタ爲ニ、ナカ／＼延納……十年延期ノ方法クラキデハ納メ惡イ災害ノ上ニ災害ガ加ッタノデアリマスカラ、ナカ／＼人民ガ非常ナ難儀ナシテ居ルカラ、到底斯様ナ有様デハ致方ガナイ、殊ニ沖繩縣ニハ水害ト云フモノハ無い、今日マデ水害ニ付テハ、全ク水害ニ依ル地租免除ノ適用ハゴザイマセヌサウデゴザイマス、水害ノゴザイマセヌ所ニ斯ノ如キ旱害ガゴザイマシテ、誠ニ他ノ一地方等ニ於ケルモノトハ事情ガ異ッテ居リマシテ、私ドモ請願委員會ニ就キマシテモ餘ホド是ハ憫レナコトニ存ジマシテ、殊ニ特別ノ法律ヲ制定サレタイト云フ請願ハ固ヨリ已ムヲ得ザル請願ト認メマシタノデ、殊ニ災害地ノ地租特別免除ノ法律案ガ否決サレタニモ拘ラズ他ノ地方ニ於ケル災害地地租免除ノコトヲ取消シタニモ拘ラズ、是非トモ特別ノ御詮

議ヲ仰ギタイ次第ト認メマシテ、玆ニ其狀態ヲ申上ゲテ置キマス、斯ノ如キ特別ノ事情ガゴザイマスカラ此請願ハ採擇アランコトヲ願フ所以デザイマス

○議長(公爵德川家達君) 採決ヲ致シマス、日程第十八ヨリ第二十マデノ請願ハ採擇シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ採擇イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 次ハ日程第二十一ヨリ終リノ第二十八マデヲ東ネテ問題ニ供シマス

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

意見書案

渡良瀬川沿岸特別地價修正ノ件

群馬縣邑樂郡大箇野村平民農川島嘉平外五名呈出

同縣同郡永樂村長小林德太郎呈出

右ノ請願ハ其ノ陳述スルトコロ多少ノ差アリト雖要ハ同シク渡良瀬川沿岸鑛毒地ニシテ特別地價修正ニ漏レタルモノアルカ故ニ再調査ヲ爲シテ他村ト同様特別地價修正ヲ施サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

意見書案

琵琶湖ヲ北海道ヘ開鑿ノ件

京都市上京區柳馬場御池南平民畫工吉田源之助呈出

右ノ請願ハ湖北高島郡百瀬川ヨリ若州三方灣ヘ道程凡ソ五里餘ヲ開鑿シ湖面常水貳丈ヲ切下ルトキハ以テ新開地貳萬町步ヲ得ヘク又以テ水雷艇ヲ大阪灣ヨリ淀川ヲ經テ直ニ北海ニ通セシメ得ヘク且ツ洪水ノ憂ヲ除キ平時及戰時共ニ其ノ利益尠カラサルヲ以テ國家事業トシテ速ニ開鑿ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

明治三十八年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

意見書案

日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ件

山形縣飽海郡酒田町士族農池田藤八郎外四百八十二名呈出

右ノ請願ハ日本海ハ風浪常ニ高ク且沿海一帶良港ニ乏シク殊ニ冬季四箇月ノ間ハ殆ト航海ヲ杜絶スルノ狀態ニシテ越羽數十里ノ地ハ其ノ不便實ニ言フニ忍ビサルモノアリ是等交通不便ノ地ニ對シ速ニ鐵道ヲ敷設シテ其ノ缺陷ヲ補フコトハ國家本然ノ責務ナルヘシ殊ニ本線路ハ大阪市場ト北海道トヲ連結スルトコロノ最捷路ニシテ東海岸線ニ比シ百五十五哩餘ノ近接ヲ見其ノ工事ノ比較的容易ナルコトハ近ク遞信省ノ調査セラレタルトコロニ依リ明カナリ加之征露ノ戰雲收マルノ曉其ノ對岸ト密接ノ關係ヲ生スルハ自然ノ數ナルヲ以テ今日ニ於テ豫メ時機ニ投スルノ道ヲ畫スヘキノ要アリ故ニ越後國新發田ヨリ羽後國秋田市ニ至ル鐵道ヲ速ニ敷設スルノ方針ヲ確定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

栃木縣下都賀郡谷中村強制買收禁止ノ件

栃木縣下都賀郡生井村平民農大橋代藏外三十一名呈出

右ノ請願ハ本郡生井、部屋、寒川、野木、赤麻ノ各村ハ思川巴波川間ニアルヲ以テ四面堤防ヲ廻ラシ以テ水害ヲ防クノ狀況ナリ然ルニ谷中村ヲ買收セラハトキハ全部ノ堤防不用ニ歸シ自然廢頽ヲ免カレサルノ結果渡良瀬川ノ増水ハ同村藤岡街道ヲ超過シテ一直線ニ赤麻沼ヲ汎濫セシメ堤防ハ之カ爲ニ破潰シ我カ五箇村ハ第二ノ谷中村ヲ演出スルノ悲慘ニ陷ルヘシ若シ堤防ノ新築又ハ増築ヲ爲セハ數村ノ難ヲ避ケ利ヲ得ルノ便アリテ經費モ買收費ヨリ廉ナルヘシ故ニ此事情ヲ察シ谷中村買收ヲ停止セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

千島諸島拓殖ノ件

青森縣弘前市住吉町平民山田晋呈出

右ノ請願ハ千島ノ地勢タル露領カムサツカニ接近點在シ太平洋トチコツク海トノ中間ヲ限界シ露國東海諸港ヨリ東大洋ニ出入スルニハ必ス經過セサルヘカヲサル要津ニシテ實ニ北門ノ鎖鑰タリ其ノ海陸ノ產物ニ富ミ船舶碇泊ノ港灣ニ乏シカラサルハ又眞ニ極北ノ寶庫ト謂フヘシ之ヲ以テ諸外國垂涎シテ措カス然ルニ明治八年樺太ト交換以來二十有餘年ヲ經過スル今日ニ至ルモ占守以東得撫以北ハ無人島ニシテ更ニ防備ノ設ケナク外國密獵船ハ頻繁ニ往來セリ蓋國家ノ多事ナルト千島ノ事情明カナラサルカ爲メナルヘシト雖宇内ノ形勢ハ千島ノ拓殖ト警備トヲ促セリ故ニ國權ヲ保全シ國利ヲ増進スル爲千島諸島拓殖ノ趣旨ヲ採用セラレ以テ帝國版圖タルノ實ヲ舉ケラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治三十八年 月 日

內閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

渡良瀬川沿岸山林原野特別地價修正ノ件

栃木縣安蘇郡界村平民農野口春藏外百七十一名呈出

右ノ請願ハ昨年四月一日發布ノ渡良瀬川沿岸地方特別地價修正法律ニ宅地山林原野池沼等ヲ漏セリ然ルニ宅地ニアリテハ毒水侵入ノ爲家屋器具穀物衣類等衛生上ノ不利ヲ來タシ危險ヲ生ス其ノ損害ハ出水時ニ止マラス退水後永ク患害ヲ遺スモノナリ又山林原野ハ其ノ地價權衡上田畑ヨリ輕シトスルモ其ノ輕キハ同地目ヲ通シ全國概ネ一準ニシテ地租改正當時ノ事情ノ然ラシムルトコロナリ故ニ地價輕シトノ理由ヲ以テ鑛毒被害地特別地價修正ノ中ヨリ山林原野等ヲ除却スヘキモノニアラス之ヲ要スルニ被害ノ程度田畑ト同等ナル宅地、山林、原野、池沼等ニモ地價修正ヲ施サレタシトノ

旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

明治三十八年 月 日

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

足尾銅山鑛毒ノ件

柄木縣安蘇郡界村平民農野口春藏外百七十一名呈出

右ノ請願ハ鑛毒調査會ヲ設ケ以テ被害事實ノ解決ニ擬スト雖其ノ調査ニ基ケルトコロノ處分方法頗ル缺クルトコロアルヲ以テ調査會ノ示シタル事項ノ全部ヲ實行セラル、モ未タ以テ満足スルコト能ハス況ンヤ其ノ必要ト認メタル事項中實施シタルモノハ唯地價修正ノ一ノミニシテ其ノ他一モ積極的施設ナキニ於テヤ明治二十九年及三十一年ノ大洪水以來水源地ノ崩壞ハ益甚シク河床八年々高マリ來レルニモ拘ハラス堤防ハ依然トシテ増築スルコトナク且古來ノ經驗上千支一回必ス一大暴風アルヲ思ヘハ寒心ニ堪ヘス依テ先ツ政府ノ調査シ了リタル事項ヲ實行シ漸テ追テ被害事實ノ根本的解決處分ニ及シ以テ被害民請願ノ目的全部ヲ貫徹セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

明治三十八年 月 日

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

利根川修築ノ件

埼玉縣北葛飾郡栗橋町平民農根岸門藏外千九百八十九名呈出

右ノ請願ハ利根川ハ上野、武藏、下野、下總、常陸ノ五箇國ヲ貫流シ其ノ流路七十二里餘ニシテ航路ノ延長二百二十六里餘其ノ間運河ヲ鑿キ漕運ニ便シ灌漑ニ利シ以テ關東ノ富源ヲ利濟セリト雖其ノ利アルトコロ害モ亦之ニ伴ヒ沿岸町村ニ慘害ヲ與ヘ甚シキハ生命ヲ損スルモノ毎歲幾何ナルヲ知ラサルニ至ル而シテ之ニ對スル修築工事ハ明治三十三年度ヨリ二十箇年間ノ繼續事業トシ之ヲ三期ニ分割シ以テ先第一期ヲ完成シ第二期第三期ト漸次上

流ニ遡テ全部ヲ竣成セシメントスルニアリ刻下第一期工事ヲ施シツマアルモ沿岸被害民ノ最モ困厄ノ燒點トスルトコロハ第二、第三期ニ屬セリ然ルニ六箇年ヲ第一期ニ消セハ其ノ間第二期第三期ニ改修セララル沿岸民ハ每歲其ノ害ヲ被ラサルヘカラス故ニ本川修築工事ハ工事區域ノ全部即三期ヲ通シテ一時ニ該工事ヲ實施シ以テ沿岸被害地ヲ均一ニ救済セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

明治三十八年 月 日

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

貴族院議長公爵德川家達

○田中芳男君 此第二十二ノ請願ニ付キマシテ委員長ニチヨット御尋イタシマス、此琵琶湖ヲ掘割ッテ北海ヘ下ケルト云フノハ大變ナコトト考ヘマスルガ、併シ唯今マデ京都アタリノ事業ニ依ッテ見マスレバ、湖水カラ水ヲ導イテ疏水ノ爲ニ運輸交通ノ便モ開ケレバ又電氣力ノ原動力モ發シテ居ルヤウナコトデ、京都ニ於テハ非常ナ便利ヲ得テ居ル譯デアリマスガ、此北海ヘ掘下ゲガ出來ルトナレバ一方デハ又非常ナ利益ヲ得ルデアリマセウガ、他ノ一方デハ非常ナ困難ヲ來スデアラウト思ヒマス、其邊ハ御調べガアリマシタカ、如何デゴザイマスカ

○伯爵德川達孝君 田中君ニ御答イタシマス、此琵琶湖ヲ北海ヘ開鑿ノ件ト云フノハ委員會デ大分議論ガアリマシタ、併ナガラ田中君ノ御尋ニナルヤウナ所マデハ調査イタシマセズ、是ハムヅカシイコトデアルカモ知レヌ、併ナガラ國民ガ左ホドノ考ヲ持ッテ居ルト云フコトハ空想デハナイ、理想トシテハ隨分行ハレルコトデアラウ、先年或筋ニ於テモ少シ此邊ニ付テ調べタコトモアルサウデアアルカラ、全ク架空ノ說デナクシテ將來理想トシテハ隨分宜イコトデアアルカラ、直グト實行スルト云フコトハ兎モ角モ、政府ノ參考トシテ送ルト云フコトハ宜カラウト云フコトデ採擇シタノデアリマシテ、今田中君ノ言ハレタ御心配ノヤウナ所マデハ調査イタシマセヌ

○子爵曾我祐準君 此十六ト二十三トハ全ク同シ文章ノヤウニ思ヒマスガ、左様デゴザイマスカ、チヨイト御尋ヲ致シマス、日本海ノ沿岸ニ鐵道敷設ノ請願ト云フノデアリマス

○伯爵德川達孝君 ドレト同文デスカ
○子爵曾我祐準君 十六ト二十三デス、即チ同ジ問題デス

○伯爵德川達孝君 是ハ成ルホド同ジデアリマスガ、提出者ガ違ッテ居ッタ
ノト……或ハ是ハ一緒ニシテ宜イカモ知レマセヌガ、殊更別ニシタ譯デハア
リマセヌ、心附カズニ斯ウナッタノデアリマス、前ト同ジト御承知ナ願ヒマ
ス

○子爵曾我祐準君 田中君ノ御發言ニナリマシタ二十二ノ琵琶湖ナ北海ヘ開
鑿ノ件ハ理想トシテハ出來ルカ知レマセヌガ、餘リ途方モ無イコトノヤウニ
考ヘマスカラ削除ニナリタク考ヘマス

〔贊成「ト呼ブ者アリ」〕

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第二十一、渡良瀬川沿岸特別地價修正ノ
件ハ採擇シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼ブ者アリ」〕

○議長(公爵德川家達君) 議事日程二十二ノ請願ヲ採決イタシマス、第二十
二ノ請願ヲ採擇スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵德川家達君) 少數ト認メマス、議事日程第二十三ヨリ第二十八
マデノ請願ハ採擇シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼ブ者アリ」〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ採擇イタスコトニ致シマス、是デ本日ノ議
事日程ハ終リマシタ、散會前ニ議長ハ諸君ニ御諮リ申スコトガゴザイマス、
ソレハ他ノ事デモゴザイマセヌガ、閉會中ニ戰時ノコトデゴザイマスシ、此後
戰地ヨリ吉報ノ到著スルコトガアラウト思ヒマス、議長ハ寧ロアルコトヲ望
ミマス、其際ニ恐悦ノ爲ニ參内等ヲ致スコトヲ豫メ議長ニ御委託ニナッテア
ルコトヲ希望イタシマス、サウ致シマスト議院ヲ代表シテ恐悦ガ申上ゲルコ
トガ出來マスカラ、ソレカラ、是ハ甚ダ申憎イコトデ、又豫期シ難イコトデ
アリマスガ、不幸ニ致シマシテ萬々ガ一、松村陸軍中將ノ如キ地位ニ居ル人
ガ戰死デモ致シマシタトキニハ諸君ヲ代表イタシマシテ會葬ヲ致スト云フコ
トモ……甚ダ是ハ斯ノ如キ事ヲ豫メ御相談イタスノハ不吉デゴザイマスガ、
戰爭中デゴザイマスカラ、此事ヲ豫メ議長カラ御諮リヲ致シテ置キマス、總
テ御異議ガ無ケレバ閉會中ノコトハ副議長ト相談ヲ致シマシテ適宜ノ處分ヲ
致シマスカラ御異議ガゴザイマセヌケレバ……此事ヲ伺ッテ置キマス

〔異議ナシ「ト呼ブ者アリ」〕

○伯爵大原重朝君 少シソレユ附加ヘテ置キタイノデアリマスガ、先達デモ
當院デ議決シタ如キ艦隊ノ司令官、或ハ大山司令官アタリヘ悦ビノ感謝狀ヲ
ヤッタコトガゴザイマス、ア、云フヤウナ時ニモドウカ總テ併セテ議長ニ吉
凶トモニ御委託シタイト云フ考ヘデアリマスカラ諸君ノ御賛同ヲ願ヒマス

〔贊成「ト呼ブ者アリ」〕

○男爵伊達宗敦君 チヨット大原君ニ御尋イタシマスガ、ドウ云フ御主意デ
アリマスカ

○伯爵大原重朝君 私ノ聲ガ小サウシテ分リマセヌデシタカ……東郷司令長
官或ハ大山司令官ナドニ感謝狀ヲヤリマシタ、ア、云フヤウナ類、總テ議
長ニ御任セシタイト云フデアリマス

○議長(公爵德川家達君) 唯今議長ノ申シマシタコト、大原伯爵ノ述ベラレ
マシタコトハ總テ議長ニ御任セニナリマスカ

〔異議ナシ「ト呼ブ者アリ」〕

○議長(公爵德川家達君) 然ラバ左様心得テ適宜ノ取計ヒテ致シマス、是ニ
於テ散會ヲ告ゲマス

午後三時十七分散會